新京日日新聞

夕刊　十一月十四日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
新京永樂町四ノ一
發行所　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三一二五　營業部專用三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本男
印刷人　水越内之介

聖上陛下宮崎へ
=畏し、民情御視察の思召=

【都城國通】天皇陛下には十三日大演習觀兵式並に賜饌と大演習の御行事滯りなく終へさせられたが御寛ぎの御暇もなく教育、産業の御奬勵、社會民情御視察の思召を以て聖駕を宮崎、鹿兒島兩縣下に進め給ひ地方行幸あらせられる旨仰出され、賜饌場より還幸の後陸軍御通常禮裝に御召替へ午後二時行在所御出門略式自動車鹵簿にて都城驛御着宮廷列車に御乘御、同二時五分都城驛御出車宮崎に向はせられ、同三時十二分宮崎驛御着車、行在所宮崎女子師範學校に入らせられた

皇后陛下御慶事
十二月卅日頃ご拜察

【東京國通】御吉兆に拜せられた　皇后陛下には其後極めて御順調にわたらせられ來る卅日の吉日には目出度く御着帶式を行はせられる御豫定であるが、國を擧げて御待ち申上げる御慶事は此の程侍醫寮に於て十二月三十日頃と拜診申上げた、此爲　陛下には近頃は内園の御散策も御取止め遊ばされ御座所にて只管御靜養につとめさせられると拜聞する侍醫寮では既に御産室を御消毒申上げ、奉仕の坂田、梅林寺兩女醫婦も來月早々から大奥に詰め切る趣きである倘豫て皇后宮職から關東地方及山梨、靜岡、長野各府縣に依囑した乳人候補者も大體各地方長官から推薦が揃つたので近く身體檢査の上來月初め光榮の二名を決定する筈で、大内山は早くも慶色が漲つてゐる

僞裝親日の假面を脱し
抗日策を決定せん
五全大會豫備會議開く
對日問題は祕密會で

【南京十三日發國通】五全大會は十三日午前九時より愈々豫備會議に入り劈頭先づ審査委員會の報告あり、次で本會議日程に關する討議に入つた、今大會では根本問題を始め中央執監委員改選問題、政府機構の改組問題等につき討議を行ふ筈であるが現下の困難を口實に現南京當局の御手盛のまゝ通過の可能性が多くなつてゐる、對日問題については大會にはかけず主席團會議で祕密會として充分なる討議を行ふこととなつたと確聞するが各種情報を綜合するに最早對日僞裝政策は事實上執得ないからといふので假面を脱ぎ棄て抗議策を決定し大會決議としてこの抗日策を黨政各機關に通達し一擧に實行せしめることになる模樣である

宋哲元氏愈々
反蔣を決意か

【北平十三日發國通】平津衞戍司令宋哲元氏は蔣介石氏の特使參謀次長熊斌氏を十三日北平の門致仲氏の邸宅に於て難詰したと傳へられるが右は愈々宋哲元氏が蔣介石氏反對の行動に出る決意を固めた證左とみられてゐる

張慶餘保安隊
香河治安維持に任ず

【北平十三日發國通】十三日張慶餘の保安隊一個中隊が香河に入城を終り治安に任ずる事となつた、目下事件の完全なる解決については省政府代表殷汝耕と自治指導者武宜亭安厚齊兩氏との間に折衝が重ねられて居り一兩日中に一致點に到達する模樣である

察哈爾省は
銀流通禁止せぬ

【北平十三日發國通】察哈爾省政府財政廳長李居義氏は十一日緊急銀行家大會を召集、銀國有對策を討議した結果、都邑地方の對蒙貿易が現銀によらずば成立せざる特殊事情に立脚して一般の銀保有流通は禁止せぬ旨の決議を行つた

國境軍狀偵察の
外蒙人二名逮捕

十二日滿蒙國境、ボイル湖西北方にあるアッスルムスにて外蒙人二名が軍狀につき質問しつゝあるを國境監視部隊で逮捕目下取調中だが一名は確かに軍人でその目的は去る八日捕はれた外蒙兵の偵察にあつた

明日から赤十字デー……(寫眞は宣傳ポスター)

ソ聯飛行機
國境を飛ぶ

六日午前十時三十分穆稜東方國境界標附近にソ聯飛行機が一台北より南に飛來ソ領に入つたが國境問題のやかましい折柄注目されてゐる

米國政府
軍縮對策を協議

【ワシントン十二日發國通】ルーズベルト大統領は十二日午後ホワイトハウスにルーズベルト海軍次官、スタンドレー作戰部長を招致して軍縮會議に臨む對策を討議したが此會議でアメリカ代表團の人選も略々定つたと解されるが代表顏振れは未だ發表されない

讀經中の孫傳芳氏
一女性に射殺さる
父の仇と狙ふ施從賓の娘
天津清修院内にて

【天津十四日發國通】佛門に身を寄せ只管讀經に余生を送る元東南五省聯合軍總司令孫傳芳氏は昨十三日一女性の爲め天津に於て狙撃され即死した、事件の勃發したのは十三日午後三時半天津南馬路清修院内で何時もの如く念佛三昧中同じく同院に於て讀經中の一女性施劍　のため突如ブローニングで狙撃され頭部に二彈　腰部に一彈を受け血潮に染め即死し多難なりし過去五十年の幕を閉じた犯人施は今年三十歳、父親施從賓が十年前張宗昌軍の一師團長を勤めて居た時孫傳芳氏のため殺されたのを恨み今まで未婚の儘父の仇を討つべく機會到來を待つて居たもので事件後直ちに公安局に自首した、彼女の懷中からは豫て覺悟の上と見え仇討ち趣意書と父母を憶ふ切情と烈々火の如き十年前の怨恨を綴る詩文が發見された、孫傳芳氏は蔣介石氏の北伐軍に敗れ、東南五省を捨てゝ一時は奉天に逃げ張學良氏の最高顧問になつたことがあるが、最近は政府を去つて天津に蟄居して居たものでこの暗殺事件には政治的關係はないと觀られてゐる

中山兵曹狙擊事件
南京政府に嚴重抗議提出

【南京十四日發國通】南京駐在松村書記官は中山三等兵曹狙擊事件に關し大使館の意向を受け十三日外交部にアジア司長高崇武氏を訪問嚴重抗議を爲すところあつたが我方よりの抗議を受けた國民政府では直ちに十三日夕刻首腦部を招集して會議開催の結果、國民政府としては飽迄自重的態度を持し上海市長吳鐵城氏に犯人の嚴重なる搜査及び謠言の取締りを命ずるに決議した

直接折衝の爲
有吉大使近く南京へ

【上海十四日發國通】陸戰隊兵士狙擊事件續いて南京路邦人商店襲擊事件等日支國交の前途に暗影を投ずるが如き不祥事頻發の現狀に鑑み有吉大使は愈々近く南京に赴き支那

根本方針決せる以上
積極的決心を要す
陸相より首相に進言

【都城國通】川島陸相は宿舍に岡田總理を訪問、支那政府の銀國有令、對英借款、北支經濟獨立及び上海の不祥事件等を委細報告後「今回外務、大藏、陸、海軍四省協議で決定した之等問題への政府の方針に陸軍としては贊成なるも具體策と實行の適切と徹底を缺けば根本方針が出來上つても效果ない事は過去の事實が證明してゐるので特にこの點注意の要がある、銀國有、對英借款、テロ事件等の相互關係背後關係等よく判らぬが排日的でないものはなく今や支那は積極的に對日大轉換を期待してゐるとも考へられるので先般決せる對支根本方針に就て積極的の決心を爲すの必要ある」と岡田總理の眞劍なる認識を要望、一時間で辭去した

中央銀行紙幣流通を
北支當局峻拒
=嚴重監視を以て彈壓=

【北平十四日發國通】銀國有令發表と同時に南京政府が中央銀行から全國通用の刻印を押した新法貨二千萬元を携行せしめて北支に出發させた十二名の工作員は上海から海路青島に上陸した迄は判明したが、其の後沓として消息なきも既に平津地方に潛入を終つた事は日時の經過より推して明白となつたので、北支各當局は之が流通彈壓の既定方針に從ひ一層嚴重なる監視を開始した

河北、察哈爾
綏靖主任に
宋氏任命を要請

【北平十四日發國通】參謀次長熊斌氏は十三日中央に向け宋哲元氏を速急に河北、察哈爾綏靖主任に任命するやう督促電を發した

岡田首相
歸京の途に

【鹿兒島國通】岡田首相は都城より昨十三日午後六時半來着し午後十時半歸京の途についたが本日午後八時大阪に下車、一泊後十六日朝歸京の豫定

中銀、鮮銀の
第二回業務協定會議

【東京國通】中銀、鮮銀兩行の第二回業務協定會議は引續き十三日午前午後に亘り丸の内中央會議所に開催、國幣安定維持が在滿全金融機關に及ぼす影響とその措置に關する兩國政府間に締結された基礎案の各條項全般に亘り双方隔意なき意見を開陳、午後六時散會したが、各條項について は未だ兩行の意見には相當の間隔を有するものの如く協定成立には今後尚數次の折衝を要するものと觀られる、尚次回は十五日以後に開會される筈で今後は兩行意見の一致せざる部分を整理し漸次圓滿なる協定成立に邁進することとなつた

共同木材の
役員決定

新京共同木材株式會社は今回創立總會及第一回取締役會に於て設立位置及役員左の通り決定せり
社長取締役彼末德雄、專務取締役高橋管藏、沼田彌一郎、岩間甲斐之助、佐藤精一、片桐菊治、小越伊助、吳石權一、花村正己、監査役重田儀一、藤井佳三郎

滿鐵社員に對し
北支派遣命令
新京驛からも八名待機中

外交部當路者と會見して反日祕密結社並びに反日分子の上海附近よりの解消撤退要求を行ふに決定した
因みに同大使南京乘込みの時期は大體五全大會の終了する十八、九日頃と解される

北支の新情勢に鑑み滿鐵では沿線各鐵道從業員には内地旅行その他長期旅行者は許可せず足止めを命じ新京驛に對しても等しく奉天鐵道事務所から内地ゆき驛員、長期旅行者へのパス發行を禁止し、止むを得ぬものには奉天鐵道事務所長の許可を得ることとい ふ意味の電命が來てゐたが昨夕五時半にいたつて突如電報をもつて新京驛運轉助役土倉尚之氏以下通信方四名、貨物方三名計八名に對して北支派遣の命令あり、受令者は非常用具品をとり纏め出動準備を完了して目下待機中

伊大使重光
次官を訪問
伊國の態度に
關し覺書手交

【東京國通】伊國大使アウリッチ氏は十三日午前十一時四十分外務省に重光次官を訪問對伊制裁調整委員會に於て二日決定した制裁案發動は十八日からであり、四十三ヶ國の參加を見てゐるが、之に對しイタリー政府は强硬態度であくまで對抗するに決定し關係國に覺書を提示したが參考のため傳達するとて覺書を手交したが、その内容は大體左の如くである
一、イタリー政府は聯盟制裁に對し强硬態度を以て對抗する
一、對伊制裁は世界貿易上重大支障を齎さん
一、イタリーでは以上の諸點に關し聯盟の責任を問ふと共にイタリーの公正な主張に對し充分檢討を加へざりしを抗議するものである

哈市交易所で
大豆の格下げ決定

【ハルビン國通】既報ハルビン交易所受渡し大豆の格下げに關する理事會は種々協議の結果、取敢へず新市につき十六%五の水分含有大豆の受渡しを認め(從來十五%五)一ブードにつき六錢の値鞘をつける事になつた、尤もこれは一時的で、今後の出廻りを見て水豆が少くなれば當然元通りに引上げられる筈である

西川吉鐵副局長
着任

【吉林國通】今回の鐵路總局制改革に伴ふ人事異動により總局監察に榮轉した山領貞二氏の後任として吉鐵副局長に任命された前總局工務處長西川總一氏は十三日午前十時十一分着列車にて關係者多數の出迎裡に着任した

故清田少佐
以下の遺骨
沈默の凱旋

【チチハル國通】北防衞地區討伐に於て殪れ樂土の守護神と化した澁谷〇部隊の勇士清田少佐、梅鉢、伊藤兩大尉以下卅六體の遺骨は三木少尉以下四十六名の戰友に護られ十三日午後三時十分驛頭を埋める〇部隊將士、日滿官民、學校生徒の默禱裡に奉天經由内地へ悲しき凱旋の途に就いた

松井大將着平

【北平十三日發國通】松井大將は十三日午後六時四十分着列車で入平した

中銀週報

滿洲中央銀行自十一月三日至九日貨幣發行高次の如し

貨幣發行額	[illegible]
紙幣	[illegible]
準備	[illegible]
保證	[illegible]
鑄幣	[illegible]

人事往來

▲木村四郎七氏(外務省官吏)十三日午後來京國都ホテル
▲市川高千郎氏(大阪會社員)同
▲高崎慶助氏(大同殖産株式會社員)同
▲秦彥三郎氏(駐モスコー日本大使館附武官)十四日午前發モスコーへ
▲河本大作氏(滿鐵理事)十三日午後發大連へ
▲三浦惠一氏(滿鐵社員)十三日午後來京ヤマトホテル
▲飽觀澄氏(前駐日滿洲國公使)同
▲田中盛技氏(滿鐵社員)同
▲小住善藏氏(滿洲鑛業會社)同
▲本田儀助氏(滿鐵總務部)同
▲川口達郞氏(同)同
▲田幡正明氏(藤倉電氣)同
▲柴田五郞氏(ハルビン、官吏)同
▲中村英城氏(滿鐵社員)同
▲小鹽悅二氏(飽觀澄氏秘書)同
▲谷口重太郎氏(大阪商人)同
▲井田孝吉氏(會社員)同
▲西村利義氏(東洋紡績會社員)同
▲中富金藏氏(陸軍一等軍醫)同
▲相澤肇氏(東京會社員)同
▲習田達夫氏(京城大學助手)同名古屋ホテル
▲濱口正路氏(大林組)同
▲手島博氏(ハルビンセメント會社員)同
▲三井醇太郎氏(ハルビン日滿洋行員)同
▲川並密氏(陸軍中佐)同
▲植谷好太郎氏(滿鐵社員)同
▲大野久數氏(藤田組東京支店長)同
▲櫻田精氏(東京電氣會社)同

その日く

□
父の仇思ひ知れとばかり孫傳芳殺さる、孫以上に仇敵視されるもの支那に今幾人
□
南京附近に二十萬の兵を屯し五全大會開く、抗日を前提とも見える、蔣介石仲々骨がありそう
□
警察署長を買收、公然賭博開帳の日本人捕はる、これなん日本人の面よごしといふ
□
五十圓の家賃が一躍二百四十圓に、驚くことはない、探したらいくらでもある
□
入營兵の送別を特に盛んにしようと、今更らしい申合せだが甚だ喜ばしいこと

愈々附屬地に伸びた 滿洲國の司法權
けさ露人宅の家屋明渡し執行
これが最初の行使

滿鐵附屬地內の治外法權撤廢問題は着々

進捗 しつゝありこれが第一段階とも見るべき新京附屬地內滿鐵新京驛構內に滿洲國司法官の立入りは本年六月より實施されたが更に十月には在滿日本帝國大使館、關東局、滿洲國との申合せにより附屬地內に於ける滿洲國法院の民事判決及び假差押處分の決定に基く執行について

(一)滿鐵附屬地內に於ける滿洲國法院の民事判決及假差押處分の決定に基く執行に對する日本側協助は次の方法に依る

(二)滿鐵附屬地內に於ては滿洲國官憲の直接執行の方法を便宜容認するも之が執行に當りては附屬地行政權の作用と關聯するを以て其の執行の事前に於て滿洲國法院は關東局警察官署の承認を請求すべし關東局警察官署が右承認を與へたるときは直ちに其の旨管轄地領事館に通報すること

(三)執行に當りては關東局警察官吏の立會あるにあらざれば之を行ふことを得ざること

の三項が決定したがこの

協議 による最初の滿洲國司法官の職務執行が十四日新京附屬地內に於て行はれた、問題は市內大和通五十六番地に居住するエミグランドのチンスキーが城內居住の滿人馬禮三より借家してゐるが昨年七月頃より家賃の支拂をなさぬので數回に亘つて立ちのきを迫つたが頑として聽き入れないので家主は遂に新京地方法院に家屋明渡しの訴訟を提出したので十四日滿洲國側より地方法院書記官趙雲鵬氏と執達吏、田崎辯護士、關東局新京署より伊藤、成松兩氏

立會 の上午前十時より被告の家に到り明渡しを迫つたがチンスキーは「たとへ血を見るやうなことがあつても斷じて家屋は明け渡さぬ」と强硬に主張し新京署に事情を訴へ出でたが問題は相當紛糾するものと見られてゐるが、當日は滿洲國司法權の最初の行使とて双方非常に緊張した場面を見せた

南嶺の戰蹟記念碑 十九日除幕式
建設費は締切後も續々殺到

南嶺、寬城子戰で名譽の戰死を遂げた將兵の英靈を慰め且つ功績を永へに殘すため、新京居留民會が主體となつて滿洲事變戰跡記念碑を建設することになり新京在住の日滿人から建設費募集をなしたところ絕大な贊同を得豫想外の好成績で九月末日の締切後尙續々として申込があつて現在八千八十七圓五十九錢に達した南嶺建設の記念碑は來る十九日除幕式を盛大に擧行する、なほ寬城子記念碑は明春竣工の豫定である、尙其後の寄附金申込者は左の如し

五圓 新京警察署、五十七圓 中央郵便局員一同、十四圓七十錢 電業公司經理部員有志、九十五圓 司法部官吏一同、百三十七圓五十一錢 軍政部、七十一圓三十五錢 民政部官吏、二十七圓七十錢、軍政部通信本處、三圓四十四錢 地方法院地方檢察廳(追加)

遺骨二十四體 今朝南下

既報、北滿及京圖線方面にて匪賊討伐中不幸敵彈を受け壯烈な戰死を遂げた皇軍勇士の遺骨廿四體は十三日新京着と共に長春寺に安置され各方面の懇ろなる通夜の後十四日午前九時三十分軍關係、國防婦人會、一般市民等二百餘名の見送りを受け一路各原隊に無言の凱旋をなした

客引きが 乘車券掏沓へ

市內日出町一丁目八番地大通棧客引李惠行(三二)は十三日午後十時十分ごろ新京驛三等待合室で十一時發ハルビンゆき列車を待合中であつた吉林省伊通縣農業李福春(二六)夫妻に言葉巧みに近寄り李の所持する新京ハルビン間三等乘車券と李惠行の有せる新京孟家屯間三等乘車券とを掏り替へてゐるのを折から警戒中の忠末巡査に發見され李惠行は現行犯として身柄は本署へ送られた

冬の寵兒・毛皮の賣出し

江防艦隊日系教官の 慘死体發見さる
頭部貫通銃創で江岸に即死
死因に殘つた疑問

【ハルビン十三日發國通】江防艦隊軍艦江平乘組員教練官淸水淸氏(三二才―原籍宮崎市吉村二五九〇)は十二日午後十一時頃江防艦隊附近江岸に拳銃を以て頭部を貫通され死體となつてゐるのを發見された、急報に接し傳家　憲兵分隊では直ちに係官が現場に急行し檢死を行つたが、淸水氏は軍服の儘無慘にも後頭部より前額部に貫銃銃創を受け顏面紅に染つて即死を遂げて居り、現場附近よりはピストル及び藥莢が發見され、彈丸が後頭部より前額部に貫通して居る點より見て自殺か他殺か疑問が殘されてゐる、右に就て江防艦隊當局では左の如く語る

淸水敎練官は謹直な男で乘組員からは敬愛されてゐたが酒は好物らしかつた、外套のポケツトから遺書が發見されたが家庭の複雜な事情から現在妻子にも別れて居り內心鬱々としてゐたから此の個人的惱みから覺悟の自殺を行つたものと思はれる

と極力自殺を主張してゐる

水道管切替 明夜一部斷水

滿鐵綜合事務所水道管切替工事のため十五日午前零時から同二時まで新京驛構內を始め左記の通り一部斷水のはずである

錦町、吉野町、羽衣町、三笠町、室町、日出町、和泉町、露月町の各一丁目中央通、日本橋通、東一條通の各一部

福運、新京に遠し 頭彩・三一、一二九
けふ廿回の彩票開籤さる

第廿回福民奬券當籤番號左の如し

△頭彩 三一、一二九

甲 四平街 高文郎

乙 ハルビン 許安仁

丙 安東 唐傳恩

△二彩 四〇、二〇三

甲 吉林 單殿臣

乙 四平街 高文郎

丙 奉天 程俊鵬

△三彩 七、八〇九

甲 奉天 夏殿容

乙 ハルビン 許安仁

丙 奉天 程俊鵬

△四彩

二一二　三二、八五七　七、四二九　八、〇五八　一三、八〇五　一二、七四〇　三三、三九五　二四、九八三　四、四五〇　三九、〇九四　四〇、九一九　二九、六一一　四三、八七四　四、〇五四　三八、三〇九　二〇、五七七　四六、三二九　一二、六六八

久保田飛行隊
朝陽附近剿匪に活躍

【承德國通】久保田飛行隊は川岸○團の秋季討伐に協力する爲十月十二日錦縣集結以來主として朝陽北側地區に於る山田部隊の掃匪に協力し偵察に爆擊に或は地上戰鬪に常に偉功を奏し能く地上部隊の行動をして有利ならしめたが其の行動中主なるものを擧げれば次の如し

一、十月中旬我山田部隊が大黑山附近に於て藥天林匪約一〇〇〇を包圍攻擊中十月十四日平岡、小川機は巧に其の包圍線を逃れて北方に移動中なりし約六、七〇〇名の集團を發見、之を雹神廟(貝子府東南方約三里)の附近に捕捉して猛烈なる爆擊を加へ死者一〇〇餘の損害を與へて潰亂に陷らしむ、次で翌十五日には里川大田機は平房(寶國圖東北方約四里)附近を敗退中の殘匪約一〇〇餘騎を攻擊し之を四散潰走せしめたり十月十九日戰況の進捗に伴ひ飛行根據地を朝陽に進め引續き山田討伐隊の戰鬪に協力して潰走匪の偵察に任じてゐたが廿四日蓮花山附近を西進中の大匪團を發見之を地上部隊に通報して其行動を有利ならしめたり

二、小閻王匪約三〇〇は十月廿三日突如建平附近に進出し同縣城を窺ふに至り○團は朝陽に於る直轄部隊を同地に急派し之を攻擊せしめると共に久保田飛行隊に協力を要望せる爲廿七日小川里川兩機は終日建平西北側地區に於て同匪を空中より攻擊し地上部隊の戰鬪と相俟ち匪團に多大の損害を與へ東北方に潰走せしむ、此日飛行隊の敵に與へたる損害は遺棄死體のみにても六十を下らず、小川中尉は八家(建平西方約七里)附近に於て同匪爆擊中匪彈を受けて戰死せり以上十一月五日迄に於る久保田隊の出動回數二七回、延飛行時間一一四時間、投下爆彈數一〇二三發、發射機關銃彈一〇二八發の多きに及び赫々たる武勳を飾つて玆に任務を終り十一月六日朝陽發歸還の途に就けり

二四、四二六　二九、七三三　四八、八一八　二〇、九九三　一五、五八七

△五彩

一九、六一三　一、八二〇　一一、四八三　四、九七七　三三、五一九　四五五　四八、八九四　一〇、四一六　一五、四二五　三、七七一　二九、六七八　二、九六七　四五、七八三　三七、六八〇　一一、〇一八　二八、四一二　二一、一一七　四七、二六九　二二、八六一　五、〇八九

四一、五九八　三五、九五一　二五、一八五　八、一〇九　一七、一二七　三三、八六九　三二、八七五　九、七三九　二一、七三四　一三、一五九　二五、六六〇　四四、三四六　九、九五六　三二、九三八　九、五四〇　九、八九〇　二九、七六〇　五、一七七　六、八六八　三一、八八一　三一、二九九　一〇、六五七　四〇、〇五二　一、七八九　一八、一八二　三、二九一　一四、九五五　四二、九五五

滿鐵第四次新線計畫打合せに 佐藤理事東上

【大連國通】滿鐵佐藤理事は十六日松岡總裁と共に大連發上京するが東京に於て第四次新線建設計畫につき關係方面と打合を行ふ豫定であるが同理事は歸連後北支方面視察に赴く筈である

富山灣一帶に 嘯浪襲來
沿岸各所に相當被害

【富山國通】十二日午後三時頃から富山灣一帶に嘯浪が襲來したので各沿岸町村では消防隊、靑年團、在鄕軍人等が總出動し警鐘を亂打して徹宵警戒に努めたが十三日夜明けと共に怒濤も漸く鎭まり沿岸民は安堵の胸をなで下した、十三日正午迄に縣保安課に達した被害狀況によれば滑川町では家屋倒壞二十死者三名、中新川郡東、西水橋町では家屋倒壞七十、死者一名、下新川郡魚津町では堤防決潰一、速水郡伏木町及び新湊町では倒壞家屋六十六、堤防決潰一死者一名である

ウヰンター・シーズン 華麗な幕開き
スケート部本年度行事決定

新京體育聯盟、スケート部では十三日午後四時三十分から記念公會堂第二集會室で幹事會を開催し本年度のスケージユールを左の如く決定した、なほ同部新設の西公園リンクの準備も殆んど完成し水を流すまでとなつた

十二月一日 スケートリンク開き

十二月五日 同月十日 六日間初心者講習會

同月十五日 ホッケー小會

同月廿二日 全滿選手權大會各部出場豫選大會

一月四、五日 全滿A、B組選手權大會

同十九日 フイギヤ大會 於奉天

同中旬 戶外デー、スケート大會

同下旬 日本選手權大會

同二月二日 新京日滿對抗氷上大會

同 九日 第二回全滿都市對抗氷上競技大會

同 二十八日 スケート大會

首都警察で 今曉一齊檢索

首都警察廳では管下五署を指揮するとゝもに新京署、總領事館、新京憲兵隊の應援を得て十四日午前五時から同八時まで興運路から長通路、炭坑附屬地の地區內に亘つて一齊檢束を行つた結果、竊盜犯人二名、朝鮮人阿片密賣者四名不良滿人八名、計十四名を檢束した

谷參事官上京

大使館谷參事官は中央と打合せの爲十三日新京發上京したが治外法權撤廢問題も大略一段落を告げた際とて氏の支那榮轉說が傳へられてゐる

航空新京管區長 更任挨拶

滿洲航空株式會社新京管區長前任樋口正治、後任鵜留淸一兩氏は十四日更任挨拶に來社

寄附 赤木洋行主赤木常磐

あす(十五日)

△健康週間第一日

△朝鮮人民會 總領事館構內角へ新築移轉

△赤十字デー 向ふ三日間

今晚の主なる放送番組

▲七・〇〇舞台中繼「一步前」―堺漁人作―大阪歌舞伎座より―曾我廼家五郎一座▲八・〇〇尺八「瀧落の曲」(東京)靑木鈴慕外

仙人掌

精養軒に一人のシャンが現はれたから御紹介したいと思ひます……(と前置したひどくていねいな手紙が來たので原文通りに寫すと)……彼女名を「さかえ」と言ふんですが、ちよつと及川道子に似てゐるです、それだけすこしつんとしたやうなところもありますが、離れて眺めてゐる分には仲々良きです云々……

▲銀麗のセイ子、先日の新人放送に獨唱を申し込んであつたのだが、風邪を引いて聲が出ずテストにも出れなかつた當分あの店に行つて聽かして貰ふほかないらしい

けふの銀相場

國幣對金票 一〇〇圓〇〇錢

鈔票對金票 [illegible]

國幣對鈔票 ―

現大洋對鈔票 ―

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴

日の出 午前六時三十三分

日の入 午後四時十三分

月の出 午後八時二十六分

月の入 午前十時五十五分

けふの氣溫 最高零下〇度九 最低零下八度二

博愛報國を揭げて あす赤十字デー
大々的な新京支部の催し物

日本赤十字社は明十五日から三日間に亘り赤十字デーを擧行する、東京の本社を始め內地の各支部、朝鮮、台灣、滿洲の委員支部でもそれぞれの催しが行はれ、新京支部では左の行事がある

一、赤十字旗揭揚 第一日午前七時より三日間旗竿に大赤十字旗を高く揭揚す同表門には國旗と赤十字旗とを交叉して揭揚す尙表門の兩側板壁にポスターを揭げ注意を喚起せしむ

一、記念式擧行 第一日午前八時職員一同玄關前に整列し記念式擧行第二日午後六時より東京本社よりラジオ放送、第三日午後六時より川村新京委員支部長が大陸春で招待して祝宴を催す

一、街頭宣傳 バス又は自動車數輛に大小赤十字旗を樹立し車體の兩側に白金巾の張幕(赤十字の記章と赤十字デーと大書し)を繞らし後部にはポスターを垂下し樂隊の奏樂裡に支部職員及救療所醫員看護婦乘組み市街を巡廻し途上車內より宣傳マツチ或は宣傳書を撒布す

一、ポスター 軍衙、公署、學校、停車場、會社、市場、大商店、百貨店、常設館、俱樂部、圖書館、料理店、食堂カフエー、旅館、湯屋、斬髮屋等揭示す

一、講演 「赤十字の話」を各學校に送本

一、施療券 日滿各警察署及福祉委員に配布して適宜賦與方依賴す

一、篤志看護婦人會ピン 同會員に依託して販賣の上其收益金を傷病兵慰問及遺族の慰問に充當す

一、社員募集 此機會に於て社員新募に從事する

川村總領事 今晚放送
赤十字歌合唱も

來る十一月十五、六、七日の三日間は東京赤十字社の赤十字デーに當るので東京赤十字本社に於ては十四日午後六時三十分より約十分間社長又は副社長がラヂオにより口演する筈なので滿洲國にても南軍司令官を委員總長に仰いで活動してゐる特殊の關係もあり、新京に於て同日同時刻より約三十分間新京委員支部長川村總領事が特に滿洲國に於ける赤十字の事業に關するラヂオ講演「赤十字デー」に就てを放送し、なほ終つて新京衞戍病院在勤中の赤十字救護看護婦有志九名が婦人從軍歌日淸戰役當時の赤十字歌を合唱することとなつた

映画と演藝

映畫に於ける心理描寫の分析（三）

山下明

（ニ）スポット
懷中電燈を照らして探偵が犯罪の行はれた部屋に入つてゆく。懷中電燈の光りはデスクの上、書棚、壁、額と觀客の注意を惹き乍ら遂に金庫の扉を照らす。金庫の扉は破壞されてゐる。光りは暫らくそこに停止する。そして探偵の心が金庫に集中したことを觀客はハッキリと知るのである

（ホ）フラッシュ・バック
高いビルディングの上で仕事をしてゐた一人の男が足を踏み外して眞つ逆さまに落ちてゆく。流れるやうなビルディングの窓々々、迫り來るやうな地上、驚愕した人々の顏高い空に浮んだアドバルーン—このやうな異つた畫面が瞬間的に畫面に描寫されて彼の顚倒した心を表現する。最近「ロイドの足が第一」にこの實例を見た。觀客は思はず手に汗を握るのである。またルゥベン・マムーリアンの「ジキル博士とハイド」に於ける轉身變容の場合の怪奇な幻想はその方法に依つて充分なる成功を見せてゐる。

E・音に依るもの
有音映畫に於ける音を分析すると次の如くになる。

イ、辭白
ロ、音樂
ハ、歌
ニ、騷音（雜音）
ホ、停音（無音）

之等の音はその中に持つ歡喜、憂愁、喧噪、靜寂等の意味を大體に於いて正確に觀客に傳へることが出來るのであるが、有音映畫の發生當時にあつてはこの「音」は頗る過大に評價されそれは特にアメリカ映畫に顯著に發現し我々はそこに無意味、冗漫なる「音」の氾濫を見たのである然し乍ら映畫に於ける「音」の地位は斯の如く過大に評價さるべきものではなく一般には（レヴイウ映畫、音樂映畫を除く）人間の心理の描寫の扶助としてのみ用ひられるべく統制、選擇されなければならぬ。

M・印・M映畫ノーマ、シアラー主演「假初の唇」に於いて若い娘が愛する男に棄てられて次第に淪落の生活に墮りてゆく場面がある。その場合初めはワルツを奏し、次にタンゴを、そして最後には自棄的チャズを奏してその間の說明を省略してゐる。

所がここにての「音」の使用につき二つの對立した意見がある。一つは「音は畫面中に於いてその畫面に明らかなる現實的要素に從つてのみ中絶し得る。例へば列車の騷音は列車が停止するか或は遠景の彼方に消え去つた結果としてのみ中絶（消失）し得る」といふアメリカの理論に對して「音は畫面中に發生するものに非ず。音は畫面中に進行するものに隨伴してはならぬばかりでなく、その中に發生したものに相應してはいけない。例へば畫面に動搖する郡集の叫びがあればその時の音は海潮の鳴音に相應するものだ」といふソヴイエットの理論である。

妻よ薔薇のやうに

P・C・L映畫、中野實の「二人妻」を才人成瀨巳喜男が脚色監督したもので、P・C・L作品中、と言ふより日本トーキー中で最上位に置き得る優秀作品である、形の上の妻と、心の妻と、判り易く言へば本妻と妾の間に立つて惱む善良な男の氣持を描いてみせた本格的メロドラマである、主演者は丸山定夫、千葉早智子、英百合子、堀越節子等良き演技の持主が顏を並べてゐる、撮影は鈴木博、この所洗滯の邦畫に久方振りに活を入れるもの、十五日より新京キネマ上映、スチールは英百合子と堀越節子

ベエカーに次いでダミアが活躍
巴里の人氣者續出轉向

琥珀色の女王ジョセフイン・ベエカーが銀幕のスターとして活躍する「はだかの女王」が近く日本を訪れることになり又有名なミスタンゲットが映畫に主演すると云はれてゐる折から巴里第一の流行歌手でありコロムビア・レコード專屬として我が國にも知られてゐるダミアが、ジユリアン・デユヴイエ映畫「モンパルナスの夜」で暗黒街の女としてデヴユーしその特異な歌を聽かせてゐる、このデユヴイヴイエ映畫は從來の作品とは傾向を殊にした巴里の暗黒面映畫で東洋名優インキジノフとアリ・ボールが犯罪者と探偵として主演する他お馴染の名優たちが數多く出演してゐる

「永久の愛」
十四日より 長春座

長春座十四日よりの番組は待望蒲田の豪華版「永久の愛」を中心に洋もの一本、ナンセンスもの一本を加へた堂々三本立の編成である

△蒲田サウンド「永久の愛」前後篇 城戸所長の原案總指揮になる蒲田さよなら映畫監督には池田義信があたり脚色には齋藤良輔、撮影には濱村義康が夫々あたつた主演者は栗島すみ子、田中絹代、川崎弘子等で、蒲田の陣容がずらりと並んだ他に、下加茂からの應援參加もあり諸口十九、高田稔、鈴木傳明等の記念參加もある、筋より何よりこの顏ぶれが見ものである

△パ社「無電非常線」カール・デッツアーの原作脚色になる活劇もので、完備せるラヂオ網を利用してギヤングを逮捕する警察官の活躍が描かれてゐる、「Gメン」ものが流行つてゐるから、これも喜ばれるものがあらう、監督はチヤールス・バートン、撮影はウイリアム・シー・メーラー、主演者はフレッド・マクマリイ

△蒲田「爆彈花嫁」佐々木啓祐の監督作品で長くストックされてあつたものを齋藤寅次郎がカッテイングしたものである、谷麗光、阿部正三郎、小倉繁等の珍優が活躍してゐる、原作脚色は池田實三、撮影は猪飼助太郎

撮影所だより

▲高田プロ新作「ふるさとの歌」
高田プロ秋の大作「ふるさとの歌」は既に準備全く終り近日撮影着手の運びとなつたがこの映畫では高田稔が主題歌「ふるさとの歌」他四種、伏見信子が「涙の子守歌」を唱ふなど田園の詩情豐かなものであるがこれが作詩、作曲はコロンビア・レコード會社の高橋掬太郎、江口夜詩の兩氏が特に「龍涎香」の主題歌吹込み以來一躍人氣歌手の列に加つた高田稔のために特に新作されるもので高田稔も兩氏の暖い友情に感激して居る。高橋、江口兩氏の强力なる協力を得た「ふるさとの歌」は音樂映畫としても劃時代的なものになるであらう。猶ほ、江口夜詩氏は今映畫の音樂監督としても實際製作を援助されることになり今映畫中の全曲目を基調とする序曲をも新しく作曲される筈で撮影開始以前にその全曲の作曲を終り各音樂決定後音樂をも含む新しいコンチユニテーが準備されることになつて居る。牛原監督久方振りの田園ものは氏獨自の叙情的演出と歡調藤井靜技師のカメラと溶け合つて、これぞ本年度最高の傑作映畫となるであらうと期待される

▲新人・・・田中光子・新興入社・・・
新興大泉撮影所、最初の新入社として、新人田中光子がスター陣に加はつた、大正二年、淺草生れの生粹の江つ子、母が新藤間勘吉と名乘る初代家元の名取りで幼少の頃から新藤間光榮の名で長唄日本舞踊と、舞台の經驗も豐富に持つてゐる純日本娘型として、スクリンの世界に洋々たる前途を約束された新しい名花である

雜音

長春座に「永久の愛」がかゝり、十五日からは「妻よ薔薇のやうに」が新京キネマにかゝる、この週の兩館プロ編成をみると、何れも洋もの添もの各一本づゝを加へた同力量のものである、興味深い對戰と、新京ファン層の色模樣が二分されて、得る所少しとしないであらう▲小津安二郎の「東京の宿」が二十八日より長春座にかゝる豫定、そして「麥の秋」も十二月一日新京キネマの開館四週年記念にかゝる豫定と聞く、嬉しいニユースである▲一方市川小太夫、曾我廼家五九郎等の來京說もあり、今年の歳末は仲々に慌しい▲本社の演藝放送新人募集の詮衡も終つた、當選者は二三日の內に發表される筈であるが、應募者全ての眞劍味には涙ぐましい程のものさへあり、出來、不出來は一應別問題として直接事にたづさはつた人々を感激せしめるものがあつた、應募者諸君の眞摯な態度を讃へると共に、本社の企畫が斯くも正しき反響によつて酬ひられた事に大きな悦びを感ずるものである

今日の演藝街

△新京キネマ—十四日まで、市川右太衛門の「影法師大會」杉狂兒の「子供萬歳」
△長春座—十四日より、栗島すみ子、田中絹代等蒲田總動員の「永久の愛」阿部正三郎の「爆彈花嫁」フレッド・マクマリイの「無電非常線」松竹ニュース
△公會堂—十五日まで、横山エンタツの漫談

居住消息

▲岡田俊雄氏 日本橋通より京都市伏見區歩兵九聯隊へ
▲對馬俊次氏 入船町より特別市北安南胡同六一五
▲耿慶祥氏 河北省臨楡縣より日本橋通八へ
▲川崎秀雄氏（佐賀縣）撫順より山吹町二丁目四番地山吹寮
▲近藤又三郎（新潟縣）大連より興安通九へ

轉居

▲半田清秀氏 日本橋通より大和通六八へ
▲森市松氏 山吹町より特別市西朝陽路五〇五へ
▲綿引 績氏 室町より中央通三へ

出生

▲瀧澤義郎氏（露月町三丁目七四）長男和男五日出生
▲勝目維泰氏（東五條通一五）六女滿里子四日出生

死亡

▲梅井行子氏（三笠町三丁目一番地）十一日午後九時死亡
▲譚信麟氏（高砂町一丁目川工場）十二月午後一時十分滿鐵病院にて死亡

十一月十五日 金曜 乙未 大安 成 亢宿

●一白の人 忍耐克己は能く前途の運命を開拓し得る 丙と午と丁が吉
●二黒の人 退守の方針により萬事を處するが安全の 卯と午と子が吉
●三碧の人 隨分と骨は折れども其程の實功を得難き 甲と卯と乙が吉
●四綠の人 運氣は吉凶の別れ目となる何事も耐忍肝要 巽と庚と辛が吉
●五黄の人 謙遜辭讓は自他の尊敬と信用とを獲べし 甲と午と子が吉
●六白の人 諸事進んで奏す起業開店名弘婚姻等も 辰と未と丑が吉
●七赤の人 何事に拘はらず不足なく進展する佳良の 巽と未と壬が吉
●八白の人 無謀の畫策を敢行して大損害を招くべき 卯と乙と未が吉
●九紫の人 萬事意の如く進捗する幸運の日 乙と未と乾が吉

四省豫算を審議する
大藏省豫算省議
―藏相の裁量が注目さる―

【東京國通】大藏省豫算省議は十三日午前十時より藏相官邸に於て國防豫算に次ぐ難關たる農林、商工、內務、文部各省の豫算審議を行つたが、國民生活と密接なる關係を有つ經費を含み且つ總選擧を控へて地方的利害の錯綜せる折柄商工中央金庫設定及び地方財政調整交付金制度等の政治的解決に待つべき經費が含まれてゐるので、計數のみに拘泥して削減出來ず、主計局の査定原案は大局的見地よりしての藏相の裁量が注目されてゐる、右の中重要經費とされるものは左の如くである

△農林省　農村經濟甦生計畫、第二次馬政計畫、第二次森林計畫、東北振興計畫、米穀、蠶糸兩對策

△商工省　商工中央金庫設置石油貯藏義務補塡

△內務省　河川港灣砂防等の土木事業計畫、地方財政調整交付金

△文部省　義務敎育費國庫補助、國體明徵經費

クの休日明けが株式安だつたのにナショナルの好調を入れて前場は十圓より十一圓高を現出したが後買物續かずして後場大引は大崩落で長期各限一齊に九百圓臺割れの大波瀾を見せ先切は八百九十七圓で喰止めたが各市場の軟化の原因は秋高期待で買進まれた反動であつた年末近づき過度の大出來合に悲觀人氣の釀生した爲めと觀られてゐる、尙八百五十圓見當迄の下押は止むなしとされてゐる

財政刷新調査進む
特別內審委員會

【東京國通】財政刷新改善方策樹立に關し內閣審議會特別委員會は地方財政に關する中間的答申を先月行ひ、中央財政問題については內閣調査局で調査中だが財政部門調査官會議の結果審議範圍の見透しがついたので本月下旬特別委員會を開催することとなつた調査局では目下資料の蒐集整理を行つてゐるが財政の整理に關する研究の成果は注目されてゐる

情に應じて政府米拂下げ又は貸付などの諸制度を出來るだけ新設運用することはもとより必要である

工業會議協議會
奉天で開催

【奉天國通】昨日來奉した工業會議團員一行を迎へ午後四時よりヤマトホテルに於て在奉工業關係者及び日滿各機關代表者約五十名參集の下に懇談會を開催、席上井上子が一行を代表して一場の挨拶を述べた後奉天側より工業都市奉天の現狀につき說明の上滿洲工業界の發展策を中心に種々意見の交換を行ひ懇談約二時間にして散會した、尙井上子一行は右懇談會終了後鹿鳴春に於ける歡迎會に臨席、同十一時奉天發「のぞみ」にて京城に向ふ豫定である

北鮮鐵道の委囑で
重油機關車製作
―注目されるその成果―

【大連國通】北鮮鐵道管理局の委囑を受けて滿鐵沙河口工場では客、貨車用機關車の石炭燃燒裝置を重油燃料裝置に改造中である近く完成の上北鮮に廻送し試驗的に運轉する事となつた、北鮮管理局管下は山嶽地帶で森林トンネル多く石炭燃燒裝置の普通汽關車では常に山火事の原因となり且つ旅客に不快の感を與へて居るので之を排除するために改造する事となつたもので日滿鮮を通じて最初の試みであり好結果を得れば全線の機關車にも及ぼされる事とならうかへたかに見られて來たことも一因となつてゐる樣である

橫濱市場
九百圓臺割る

【橫濱國通】生糸市場は前日軟調の後を受けてニューヨー

愈々結氷期
營口河北間の
船車連絡廢止

【大連國通】營口、河北間の船車連絡は結氷期に入つたので來る十七日限り旅客手荷物の連絡取扱ひを廢止する事に決定した

外地貿易入超
百三十餘萬圓

【東京國通】拓務省發表―十月中の外地（關東州を除く）總輸出額は千十萬七千百三十九圓、總輸入額千百四十二萬二千四十五圓、輸出入額合計二千百五十二萬九千百八十四萬圓であつて差引百三十一萬四千九百六圓の入超を示したこれを前年同月に比較すれば輸出に於て百三萬四千三百四十二圓、輸入に於て二百五十六萬千二百十圓を增加した、又本年一月以降の累計額は總輸出額八千六百六十五萬五千百六十八圓、總輸入額一億一千七百五十九萬四千二百二圓差引入超額三千九十三萬九千三十四圓であつて前年同期の累計額入超に比し七百六十三萬八千百二十九圓の入超增を示してゐる

北支は當分經濟調査續行
滿鐵重役會議で決定
南滿瓦斯は總株半數を開放

【大連國通】滿鐵は十三日午前九時半より松岡總裁以下在連各理事出席の上重役會議を開催、北支那問題及び南滿瓦斯會社株開放問題を協議したが、北支問題は尙北支に於る政治的障碍を除去するに非ざれば實質的に手を下し得ぬ爲情勢好轉まで專ら經濟調査を繼續すべきであるとの結論に達し、瓦斯株開放は總株の半數五百萬圓を年內に賣出す方針を決定、細目條件に就き關東局の諒解を求める事となつた

生絲濱相場
一千圓臺割れ

【東京國通】生絲相場は前月一千圓臺を示現して以來漸く伸び惱み商狀となり兎角鈍重狀態を脫し兼ねてゐたが、十三日橫濱精算市場後場大引は二月限八百九十圓と九百圓臺割れを示し、三月限九十九圓四月限も九十七圓と引けた、之は連日の立會振りが不昧なるため漸次人氣を重からしめた結果嫌氣賣物が注がれたためであるが、千圓臺示現以來內外とも實物の賣行きが芳しからず實需の追從難を無視して買はれたことが漸く明かとなつて來たのが嫌氣の原因で一方絓育株式も最近漸く上づた

米穀自治管理法の
「必要を力說」
―山崎農相車中談―

【東京國通】山崎農相は十三日午後三時東京發鹿兒島縣に向つたが車中左の如く談話した

今年の米豫想收穫高は十二日發表された通り五千七百萬石となり第一回に比し相當減收を示した、右は九月下旬に至るも天候の恢復を見なかつたのと關東地方中國九州方面に病虫害が發生したのと九月下旬及び十月下旬の風水害の影響である今回の豫想收穫高に關聯して米穀自治管理案は急ぐに及ばぬとの說をなすものもあるが我々は凶作、不作があればこそせめて農村に安心して豐年を迎へられる制度を速かに確立することの必要を感ずる譯である、殊に自治管理案は昨年各種の案を檢討し調査會の意見一致を見た案であつて、米穀對策案としてはこの邊のところが中正妥當なものであつて我々はその解決の速かならんことを希望してゐる昨年の凶作對策として交附米制度を設けたが右は非常の場合の特例であつて、かやうな例はなるべく避けねばならぬと思ふ、尤も困窮せるものに對しては事

楡の樹の皮の團子を喰つた
更に軍隊官憲の誅求
―往年の山東省の實話―

前稿につづける。

×　×

沂州府呂縣の一村落では楡の皮芋の蔓をあぶつて乾し粉にひき團子にして喰つてゐた。甚しきは兗州府四水縣の一地方では石を粉にし高粱の粉を混ぜて烙餅に燒いて喰ふ者が出たとかかやうな物を喰つた村民は食後肚裡に固まりが出來てこれがため數百人死んだとの話もあつた。樹皮野草を喰つたものは秘結に秘結を重ね日子を經るに從つて發病し餓死した。又餓孚道に横はるの光景は各村落の隨所に數多く見られるのであつた。之等の發病餓死した數は或村からの難民の實話によれば村民の百分の二にも達してゐたとか、又連年の不作に加ふるに今年は蝗虫が發生したのでその蝗虫を採つて喰つた地方もあつたそうである云々

二、軍隊官憲の壓迫誅求異常の水旱災及び土匪の横暴に對し如何に現狀の支那とは云へ官憲或ひは社會的の救濟軍隊の保護が表はれなければならぬに拘はらず些かの施設も對策も講ぜられずわづかに渡來避難民より聞き得たのは膠濟鐵路局の運賃割引と青州地方に張作霖より些少の施糧があつた外常蔭槐が黑龍江省長時代に鄉里壽光縣より黑龍江省に三百人の同姓一家を移民せしめたことを耳にしたのみであつた。これは地緣血緣團體に對する救濟であつて別に官憲の施設とも見られず誠に大海の一粟たる社會的救濟に過ぎないのであつた。地元官憲軍隊に於ては寧ろ苛斂誅求を事としてその壓迫は高利貸の酷なるよりも甚しかつた、官憲が徵收する稅金には種々の稅目があるや、であるが元來農村では地畝稅とか錢糧稅とか稱する地稅の一種を一年一回納稅するのが普通である。（この項未完）

土建ニュース

決定工事

●哈爾濱鐵路局

▲海倫貨物倉庫新築工事　單獨二萬二千百三十圓　森本組

▲博克圖檢車段事務內模樣替並天井新設工事　落札一萬三百圓　志岐土木

二、[illegible]　長谷川工務

二、[illegible]　榊谷組

▲橫道河子接收局宅增設改築に伴ふ給排水工事（一區）　單獨二萬一千四百十三圓二十八錢　吉川組

▲橫道河子接收局宅增改築に伴ふ給水工事、第二區）　單獨壹萬五千八百七十五圓九十錢　眞田工務所

▲滿洲里外五ヶ所工務段モーターカー庫新築工事　單獨壹萬四千四百八十五圓　志岐土木

▲密內外四ヶ所工務段モーターカー庫新築工事　單獨壹萬壹千八百五十圓　吉川組

▲双城堡廣軌道車庫新築工事　單獨六千九百五十圓　吉川組

▲海倫貨物事務所新築工事　單獨六千七百圓　森本組

▲哈爾濱農事模範場倉庫及自動車庫新築工事　落札五千九百五十圓　福井高梨組

●大連鐵道事務所

[illegible]　鐵道工業

八、三〇〇・〇〇　高岡組

一〇、八〇〇・〇〇　大同組

一一、一〇〇・〇〇　三田組

▲甘井子乘務員指定宿泊所新築工事　單獨一萬六百五十四圓八錢　戶田組

▲熊岳城自動車庫新築工事

▲大石橋給水柱排水管布設工事　落札六千五百圓五十錢　三田組

三千八百八十三圓二十八錢

六、[illegible]　白川洋行

六、八四〇・〇〇　福井建築

[illegible]　倘厚溫

▲海城第三號水源井內管井築造工事　示談一千二百八十一圓　高岡組

東京某紙のゴシップに據ると、最近の情勢研究の必要から外務省の桑島君、經濟學の勉强を始めたとある、うづ高く積んだ書物の中に左翼文獻なども混つてゐて、若い省吏連氣の毒なやうな思ひをしてゐるとか▲この場合にも考へられることは、およそどのやうな外交も今日では經濟的基礎の上に立たずしては充分な成果を生み得るものでないといふ事實である▲對北支工作に於いて、現實的な具體的な經濟工作が何よりも急務であるとの論は以夷制夷を常習とし政治的條文を反古にする如きことを庇とも思はぬ支那が相手の事だから時に傾聽すべきものだと思ふ▲滿洲各商工會議所、附屬地課稅權の委讓を暫時保留すべしと要望する、暫時保留は換言すれば具體的には最徐行的實行を意味するほかはないであらう、ともあれ摩擦は避けるべく公正は望ましい▲「道かたく凍れどなほも立つ埃」

商況欄（十一月十四日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊　二九片一六分五

同先限　二九片一六分一

紐育銀塊　六五仙八分三

孟買銀塊　六六留比四分一

米英爲替　四弗九三仙四分一

米日爲替　二八弗七四仙

米支爲替　二九弗八七仙

スチール　四八弗八分一

アナゴンダ　二一弗二分一

英日爲替　一志二片三二分一

英支爲替　一二弗〇〇

印日爲替　七七留比二分一

▲米棉

現物　一二仙〇〇

十二月限　一一仙六〇

一月限　一一仙五四

三月限　一一仙四四

五月限　一一仙四〇

七月限　一一仙三五

十月限　一一仙一六

▲印棉

ブローチ　二二五留比

オームラ　二〇八留比

ペンゴール　一五七留比

▲市俄古小麥

十二月限　九三仙八分三

一月限　九四仙八分三

三月限　八八仙八分五

▲カルカッタ麻袋

青筋　二四留比八分七

鐵筋　二三留比八分一

金銀市況

●上海標金

本寄　二四六、〇〇

歩　四六・〇〇

●大連金鈔票

現物

寄付　一〇七、四〇

引　一〇七、九〇

出來高

十一月廿八日限

寄付　一〇七、三〇

歩

十二月十三日限

株式相場

▲大阪株式（短期）

▲大連株式（短期）

▲奉天株式（短期）

爲替相場

▲上海爲替

▲大連爲替

▲阪神日米爲替

▲阪神日英爲替

商品市況

▲大阪棉糸

▲大阪棉花

▲大阪人絹

▲大阪期米

特產市況

●大連大豆

●豆粕

●高粱

●鈔票對金票

●國幣對鈔票

誰が殺したか（第三十二回）
國枝史郎　作
龍造寺　畫

二八
第三の殺人
父歸る（一）

春とは名ばかりの、冷々する朝六時、鎌倉の八幡宮の方から、人影一つない並木路を、見るからに元氣のよささうな若い男女が、何か聲高に語り合ひながら、いそ〳〵と停車場に向けて步を運んでゐる青年は鳥打帽に輕いオーバーをまとうて、まだ寢足りない眼をパシ〳〵させ、女は溫い毛皮の外套を體に着込み、其下からすん〳〵なりとよく伸びた脚を覗かせてゐる。二十に十六、まづそんな年頃か

『昨夜はまゐつちやつた。みんながあんな話をするもんだから、僕あ三時頃まで眠れなかつた。』

『あんな話ツて、なあに？』

『ほら、血笑鬼の話しさ。僕は今迄、血笑鬼なんてお伽噺に出て來る假空の人物だと思つてゐたのに、昨夜の人達と來たら、此間行方不明になつた杉野前支那公使のことも奴のせゐにして、何時血笑鬼の魔の手が自分達に襲ひかゝるかも知れないなんて、びく〳〵ものなんだもの、僕もすつかり興奮しちやひましたよ。』

『まあ、淳一さん、あなたが興奮て眠られなかつたのは、血笑鬼なんかのせゐぢやなくつてよ。今朝、あなたのお父さんを停車場にお迎へに行かなくちやならないと思つて、それぱかり氣にしてゐたせゐなんだわ。ねえ、淳一さん、お父さんにお逢ひするの、もう十何年振になるんでせう？』

『え〻、親爺とは小學校の一年生の時別れたきりですから、もう十二年になるわけですねえ。』

『隨分長い間でしたね。その間、お父さんはずうツと南洋にゐらしつてたの？』

『さうなんです。護謨の栽培に忙しくて、今度やつと歸つて來たんです。』

『恐らく逢はないと、他人のやうな氣がするんですよ。』

『まあ、そんな事云ふもんぢやなくつてよ。是から每日、貴方の面倒を見てあげる爲に、わざ〳〵歸つてゐらしたのに。私、羨ましいくらゐですわ。私なんか、兩親がなくつて、お祖母樣と二人暮しの淋しい身の上ですもの。』

『弓子さんのお祖母さんは、隨分氣で親切ない〻人です。今度なんかも、自分の親しい友達が南洋から歸つて來るといふので、僕をお邸に迎へて、父を待つやうな取計らひをして下さつたのですもの』

『親切心といふよりは、賑やかなのが好きなせゐよ、ほほほ。』

少女弓子は惡戲らしく笑つた。富士野淳一もほがらかに笑つた。

『や、電車の着く時間に間にあひませんよ。少し走りませうか』

『え〻、駈けつくらよ。』

『よしさた。一、二、三。』

二人は笑ひながら、並木路を足音高く響かせて走りだした。

（この篇水谷準作）

『お父さんも御一緒だつたら、どんなによかつたでせう。』

『え〻、それを思ふと、僕は悲しくなるんです。母はあの通り精神病院に入院したきりで、面會もできない有樣です。僕は學校の寄宿舍で、ずーッと今まで獨りぼつちで暮して來たので、肉親の愛と言ふものは、もう殆んど忘れかけてゐるんですよ。六つ七つの頃を思ひだすと、その頃の親爺は仕事をする機械のやうに忙しく、滅多に家には居つかず、母は始終病氣勝ちで一室に閉ぢ籠つたきり顏も見せませんでしたし、だから今はる〴〵と親爺が歸つて來るのを迎へに出るなんて、何だか空恐ろしい氣がするんです。』

『でも、うちのお祖母さまはあなたのお父さん、とても優しい方だつて云つてましたわ。』

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
郵稅 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用三-二二二五 營業部專用三-二二一〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

水兵、邦商襲擊犯人 容疑者それぞれ逮捕

閘北警察第四分局と工部局の手に 家宅捜査の結果拳銃も發見

【上海十四日國通】中山三等兵曹の狙擊犯人は嚴探中の處十四日午後閘北警察第四分局において管內の家宅捜査中ピストルを所持する二名の有力なる支那人容疑者を逮捕目下取調中である、なほ南京路の日比野洋行襲擊犯人として工部局では濟南大學生數名を檢擧嚴重取調べ中である

意を決したか蔣介石

南苑の商震軍 保定に續々移動

宋軍が代つて入る

【北平十四日發國通】十三日來南苑にある商震軍が保定方面へ向け續々移動を開始したので注目を惹いたが南苑兵舍を宋軍に引渡した豫定計畫であり宋、商協力には何等關係なきこと判明した

支那生存の爲には交戰も已むを得ず

＝蔣の機關紙晨報の主戰論＝

【上海十四日發國通】寶樂安路、南京路兩事件勃發を契機として日支開戰の謠言市中に流布され不安に驅られた市民の一部は續々として支那街方面に避難する等恰も上海事變前夜の如き情景を呈し、危機を孕んだ軍苦しい空氣は日を經るに從つて濃厚の度を加へつつある折柄蔣介石氏の御用機關紙晨報は今朝の論說欄に於て和戰問題と題して

北支の情勢は再び九月十八日の滿洲事變當時を髣髴させるものあり、今又上海附近の人民は普遍的恐慌に襲はれるに至つた、果して戰火は再び起るや否や豫知する事は困難ではあるが、國家生存の爲めには涙を呑んで戰火に甘んじなければならない、我當局は對日問題の即決に善處すべきであるとの主旨を掲げ和日か抗日か支那の對日心境を赤裸々に吐露し支那生存の爲には一戰を交ふるも已むを得ずとの主戰論的色彩が全面に溢れ、時節柄非常な注目を惹いてゐる

孫傳芳氏 略歷

十三日午後三時半天津南馬路清修院內で念佛三昧中、父の仇と狙ふ一女性のために狙擊せられ伽藍を紅の血に染めて即死、波瀾重疊五十年の生涯を終つた孫傳芳氏は、字を馨遠といひ一八八五年山東省歷城縣に生まれた、長じて天津北洋武備學堂を卒へた後、日本陸軍士官學校に學び、同校步兵科を第六期生として卒業歸國後王占元の麾下に入り第一革命の際には唐繼堯、李烈鈞、閻錫山等の同窓の活躍せるに反し無名の一將校に過ぎず、久しく不遇の裡に在つたが、王の信任を得て累進し、湖北督軍公署顧問兼第二十一混成旅長を經て一九二一年第十八師長兼江上游擊警備總司令に任ぜられたが、同年王の失脚に逢うや、轉じて吳佩孚に從ひ第二師長に任ぜられ、其の後福建軍務督理、浙江軍務督辦兼浙巡閱使等を歷任し、一九二四年第二次奉直戰に際會するや、直隸派を擊破し餘勢を驅つて南京に入れる奉天軍と對峙したが、翌九二五年秋突如大兵を動かして一擧に江蘇省督辦楊宇霆を逐つて南京に入り、次で奉天軍を山東に擊退し、浙江、福建、江蘇、安徽、江西の五省を連ねて、五省聯合軍を組織し、自ら總司令となつて大勢力を成した、蓋し此の邊が氏の黃金時代であつて、爾後は一路下り坂を驅け降りるやうなのが氏の半生であつたやうである即ち爾後は「保境安民」を標榜して時局に深入りせず、東南五省の改革建設に專念してゐたが、一九二六年夏蔣介石氏の國民革命軍と九江に戰つて敗れ、後奉天軍と結んで安國軍副司令に就任し防戰頻りに努めたが、北伐軍の進擊急なるため遂に東南五省の守を失ひ、一九二七年遂に江南江北を讓つて山東に退き、更に一九二八年春又復北伐軍の進出に堪へずして山東を立退き、奉天軍の關外に撤退するに及び部下軍隊が多く氏の許を去つて山西軍に投ずるのを見送りつゝ、自らは奉天に入り、爾來大連に居を構へて滿洲事變迄張學良の最高顧問を勤めてゐたが、最近は天津を去つて佛門に入り只管讀經三昧に余生を送つてゐたものである

北支政權の移行は 銀國有と共に開始された

【北平十四日發國通】河北民衆が宋哲元氏を盟主に中央と河北の間に錯綜する搾收の紐帶を打切らんとする瞬間は今次の銀國有宣言に依り早められた感がある、然しながら宋哲元氏は名を去り實に就く堅實なる歩みを欲してゐるので甚だしき革命的展開を見る事なく自然にして靜かなる歴史的移行が行はれると見られてゐるがこれが開始は目睫の眞近に迫るより寧ろ政權開放請求電と共に開始されたとも見られる

韓復榘氏も蹶起

憲政を布けと中央に要求

【北平十四日發國通】山東省主席韓復榘氏は宋哲元と同樣十二日五全大會に宛て政權を人民に返へし憲政を布けと打電した

內蒙十二旗を 盟に改稱

【北平十四日發國通】內蒙察哈爾部十二旗の旗長會議は卓總管氏を議長に十三日張家口に於て擧行されたが、盟改稱を決議し盟長には卓總管氏を推すことに決定して散會したが南京政府にこの決議を傳達するため一路北平經由南京に向つたが北支の自治實現と並行して內蒙人の自治要求は愈よ熾烈化して來た

閻錫山氏 近く山西に歸來

【北平十四日發國通】國民政府主席に擬せられた閻錫山氏は近く山西に歸來する如くである、山西の地位に就て最もよく知悉せるものは閻錫山氏である事は今次の幣制改革に際しても逸早く銀の移送、新法貨の流通を禁止したことによつても明白で同氏の政治的動向を決定する鍵は今後に殘されてゐる

星野、神尾兩司長

星野財政部總務司長は神尾文教部學務司長と共に日滿軍警慰問のため昨十四日通遼方面に向つた、歸任は十六日の豫定

「打倒英國」を叫んで 埃及獨立黨蜂起

カイロ市中大混亂に陷る

【カイロ十三日發國通】エヂプト獨立黨の中堅ワフド黨一派は十三日の獨立記念日に際し「現政府打倒」、「英國帝國主義排擊」「エヂプトの完全なる獨立」をスローガンに大示威運動を敢行、英國領事館その他を襲擊市中は大混亂を呈し情勢は益々惡化したのでカイロ駐屯英陸軍步兵部隊は直ちに市中警戒に當り全カイロ市街は全く戒嚴狀態に入つたが各所に群衆と警官隊との間に衝突を起し警官十九名その他合計三十九名の重輕傷者を出した、英伊兩國關係切迫しイタリーが盛んに獨立運動を使嗾してゐるとの噂が高い折柄なので英政府當局は暴動の背後關係究明に努力中で事態重大化の惧れがある

滿鐵社債三千萬圓 年內發行危ぶまる

【東京國通】起債界の情勢は依然たるもので商談全く停頓のため發行豫定の滿鐵社債三千萬圓も遲れてゐたが年末接近し市場資金も漸次稀薄で今月末償還の特別五分利債の市場に及ぼす影響も目下のところ見當つかず年內發行の望み薄らぎ來年發行を餘儀なくされるだらうと見る向もあり注目されてゐる、十二月所要の事業資金二千萬圓は取敢へず一、二日中に三銀行團で協議の上此の二十日頃前貸し融資が行はれる筈である、而して前記社債發行が年內不可能な場合には年末資金四千萬圓を前貸金の形式で融資する模樣である

海軍定期異動 十五日一部發令

【東京國通】本年度海軍定期異動は十五日を以て正式發令されるが、軍事參議官、鎭守府司令長官、艦隊司令長官等の親補職並に之に關聯する異動は宮中の御都合により十二月二日迄延期された尚軍縮關係並に支那時局の波動に伴ひ一部の異動を延期することに決定したので、十五日は首腦部の異動を發令せず、その一部並に下級部の發令を見ることになつた（中將への進級は延期の見込）異動の主なるものは左の如くである

海軍中佐 大勳位 博義王
補嚴島艦長
海軍大尉 大勳位 宣仁親王
任海軍少佐
海軍中將 村田豐太郎
同 及川古志郎
同 津田靜枝
同 大野寬
同 河村儀一郎
同 和波豐一
同 小野彌一
同 山下彌滿
軍令部出仕（各通）
海軍中將 出光萬兵衞
補海軍兵學校長
海軍中將 井上肇治
補海軍艦政本部出仕
海軍中將 濱田吉次郎
補駐滿海軍部司令官
海軍中將 原敬太郎
補第一艦隊司令官
海軍少將 佐藤三郎
補第一航空船隊司令官
海軍少將 古賀一
補第七船隊司令官
海軍少將 古市龍雄
補橫須賀海軍工廠長
海軍少將 菊野茂
補佐世保海軍工廠長
海軍少將 和田秀穗
補旅順要港部司令官
海軍少將 日暮豐年
補吳警備船隊司令官
海軍少將 安藤隆
補佐世保警備船隊司令官
海軍少將 和田專三
補馬公要港部司令官
海軍少將 松崎伊織
補海軍艦政本部造船造兵監督長
海軍少將 原五郎
補海軍航空本部技術部長
海軍少將 下村正助
補第一潜水戰隊司令官
海軍少將 谷本馬太郎
補第八戰隊司令官
海軍少將 野村直邦
補聯合艦隊參謀長兼第一艦隊參謀長
海軍少將 三木太市
補第二水雷戰隊司令官
海軍少將 大和田芳之介
補第二潜水戰隊司令官
海軍少將 高橋伊望
補軍令部第二部長
海軍少將 南雲忠一
補第一水雷戰隊司令官
海軍少將 細萱戊四郎
補第五水雷戰隊司令官
海軍少將 新見政一
補吳鎭守府參謀長
海軍少將 水戶春造
補第二艦隊參謀長
海軍少將 熊岡讓
補艦政本部第六部長
海軍少將 砂川兼雄
補艦政本部第二部長
海軍少將 丹下薰二
補佐世保海軍艦船部長
海軍少將 小池四郎
補海軍航海學校長
海軍少將 片桐英吉
補霞浦海軍航空隊司令
海軍少將 太田垣富三郎
補水路部長
海軍少將 氏家長明
補海軍技術研究所長
海軍少將 平岡粂
補艦政本部第三部長
海軍少將 川瀨義重
補海軍火藥廠爆藥部長
海軍少將 朝隈彥吉
補吳海軍艦船部長

昭和十一年度 艦隊編成

【東京國通】非常時日本の海の護り昭和十一年度艦隊編成は左の如く決定十四日正式發表された

△聯合艦隊
第一艦隊
第一戰隊（長門、扶桑、山城、榛名）
第八戰隊（神通、長良、川內）
第一水雷戰隊（阿武隈、第九驅逐隊、第二十一驅逐隊、第三十驅逐隊）
第一潜水戰隊（迅鯨、第十八潜水隊、第十九潜水隊、第二十八潜水隊）
第一航空戰隊（鳳翔、龍驤、第五驅逐隊）
第二艦隊
第三戰隊（妙高、那智、羽黑）
第七戰隊（衣笠、青葉）
第二水雷戰隊（那珂、第六驅逐隊、第八驅逐隊、第十九驅逐隊、第二十驅逐隊）
第二潜水戰隊（鬼怒、第十二潜水隊、第三十潜水隊）
第二航空戰隊（加賀、第二十驅逐隊、聯合艦隊附屬摩耶、鳴戶、鶴見）
第三艦隊
第十戰隊（出雲、球磨）
第十一戰隊（安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、浦風、蓮、栂、古鷹）
第五水雷戰隊（夕張、第十三驅逐隊、第十六驅逐隊）
第三艦隊附屬、嵯峨

鐵、鋼、副産物の 輸出稅減免を來週中に公布

豫て審議中の鐵及び鋼並にその副産物に對する輸出稅の減免に就ては此の程各般の手續きを終へたので、來週中國務院會議參議府の議に上程、御裁可を仰ぎ即時公布實施する事になつた、內容は嚴秘に附されてゐるが、仄聞するに鐵及び鋼の大部分及びベンゾール、タール、ナフタリン等の副産物を免稅となすものである、即ち從來滿洲より輸出する鐵及び鋼に對しては從價七・五%內外の高率を課してゐたが當時は生産量少く其による關稅收入も皆無に等しい狀態にあつたが、昭和製鋼所の新設後近代設備による銑鐵、鋼鐵の生産は目ざましきものあり從來の如き高率な輸出稅を課することは製鐵鑛業の發展を阻害し日滿産業國策に反するものとして今回の改正となつたもので國內は勿論日本側にとつても好影響を齎すものと期待されてゐる

間島の電信電話 移讓せん

＝井上朝鮮遞信局長談＝

【大連支局特電】新京に於ける電氣打合會に出席中の朝鮮遞信局長井上清氏は今夕はとで來連したが、間島の電氣通信問題につき金州まで出迎の記者に對し次の如く語る

間島の電信電話線は六回線あるが之を電々會社に移讓することは既定の事實である、然しいつ實現するかは明言することは出來ぬ、いづれ買收の形式をふんで移讓することになると思ふが滿鮮電氣統制問題と共に近く實現の運びとならう

比島が獨立 保全の爲め

太平洋諸國と條約締結

【マニラ十三日發國通】比島獨立記念祭參列の爲マニラに滯在中の米國民主黨上院議員キング氏は獨立後の比島保全の爲太平洋岸諸國を初め關係各國間に比島に關する多邊的條約を締結すべき事を主張太平洋ロカルノ案締結を示唆して十三日左の如く述べた

比島は獨立後太平洋諸國間の錯雜した國際關係の眞只中に置かれなければならない、余は是非共同島の獨立保全の爲關係各國を包含する多邊的條約を締結すべきものと考へる、余は歸國の上は上院に對して米國政府に率先し比島の完全な獨立保持に關係各國との間に條約締結交渉を開始すべき旨の建議案を提出する所存である、同條約は大體日本、支那、ソ聯邦並にワシントン條約署名國を含むのが至當と考へる

岡村少將 基隆發內地歸還

【臺北國通】南支からの歸途臺灣に立寄り七日間各地を視察すると共に臺灣軍當局と重要協議を遂げた參謀本部第二部長岡村寧次少將は十二日午後基隆發旭丸で內地歸還の途に就いた

航空往來

▲木呂子誠一氏（大連三井物産）十四日午前ハルビンへ
▲吉原重時氏（東京會社員）同午後ハルビンへ
▲青木晋氏（埼玉會社員）同
▲楠本守氏（航空會社ハルビン管區所）同
▲田村巖之助氏（東亞土木企業株式會社）同午前奉天へ
▲荻野榮吉氏（洮安）同洮安より
▲森新吉氏（大連）同
▲武田修吉氏（東京會社員）同午後ハルビンより
▲旗野辰雄氏（ハルビン請負業）同
▲後藤弘三氏（航空會社常務取締役）同奉天より

冬籠りに入ると第一に考へさせられるのが保健の問題である、この半歳間に亘つて吾等の健康が痛く害されること統計が示すとほりである▼殊に最も心身の發達期にある學童に於て殊に甚だしいのは國家的に見ても嘆はしいことこれに對する施設が今以て足に至らないなどは情けない▼戶外のスポーツとしては一つのスケートあるのみであるが、これとても未だ滿足といふわけにはゆかず、殊に內運動施設に至つては大衆のものとしては何一つない 吾等は保健の重大性を考へる時、大衆的の市民體育會館の必要を痛感する▼青年學校その特殊使命に鑑みて、一般の理解が何よりも緊要事であること學校當局者の語る通りであるが▼當局者の努力とゝもに最近漸く一般の認識を深めつゝあるのは結構なことゝいはねばならぬ、この際學校當局者に代つて各方面の理解と同情をお願ひする

社説　貿易好轉の檢討
十月までには著しい出超

一

日本近時の海外貿易の盛況はめざましいものがある。それは廉價をモツトーとし、且つ武器とするところの日本商品の、文字通りな世界の隅々へまでの席捲であるとさへ言ふことが出來よう。斯くて、世界は又しても「黄色商品禍」などといふ表現を使つて悲鳴をあげてゐるのである。大藏省發表の數字を見ると、本年一月から十月末までの本邦對外貿易數字は、輸出二十一億四千百八十七萬六千圓、輸入は二十一億二千九百八十二萬二千圓、差し引き一千二百五萬四千圓の出超となつてゐる。これは昨年同期の入超一億四百九萬圓に對して異常な好轉であるのは言ふまでもないし、それは歐洲大戰當時の變態的輸出增進以來全くなかつたほどの劃期的好調でもある。

二

本年の貿易尻のこの好轉の主因は左の諸點に見出すことが出來るであらう。すなはち第一には、輸出の大宗である生糸の値上りがあり更にその輸出數量が激增した事、第二には、輸入の大宗たる棉花に關してであるが、米棉の手當が非常に遲れたため十月までの輸入量が例年より遙かに少なかつたこと、第三には官民の努力によつて新市場の開拓がすすみ且つこれらの地方への雜品の輸出が大いに增加したこと、第四には、計數上の問題であるが本年七月より貿易統計が改正せられ年末まで積戻品が、約一千萬圓、同じく七月から輸入に計上されなくなつた北樺太及び東水域からの魚介類、鑛產品等が計約三千萬圓程あり、この關係が貿易尻の好轉を助けたにことになつてゐること等である。むろん、以上のうち主要なものとしては第一の生糸と、第二の棉花のそれである。

三

いま、生糸について考へるに、千圓台乘せといふ高値は內地の減產と米國經濟界の好轉とによつてもたらされたもので、すでに米國當業者は警戒しはじめて居り、他方人絹割安の支那糸の進出をも考慮する必要がある。かかる事情は今後の生糸輸出の將來に必ずしも大きな期待をつなぐべきでないことを示してゐる。次に棉花については、前述したやうにむしろ買遲れのために今年は輸入減となつてゐるのであつて、十一月以降は相當に輸入が增加することと思はれる。だから、今後の貿易尻の逆轉は全く豫想されないものではない。この外に日埃日蘭日加の通商問題その他諸國の對抗の事實もある。わが貿易の前途にはなほ深い注意を拂ふことが要求されてゐる

民衆と縣を結ぶ
協和會縣聯合會を觀て（二）

特派記者　金久保通雄

第二日本會議は午前十時開會第一日と同様な顔觸れによつて提出議案の審議を行つた、提案「協和會自體に關する問題」七件「治安に關する問題」二件「行政に關する問題」二件「金融に關する問題」三件「產業に關する問題」三件、「交通に關する問題」三件、「教育に關する問題」十一件「財政に關する問題」一件、その他六件合計三十七件で、これを分會別にすれば第一、第五、第六區分會は提案なく第二區七件、第三區三件、第四區二件、第七區八件、第八區十一件、第九區十一件、その他一件で、この內第二、第七兩區共同提案四件、第二、第三、第七區共同提案一件である、而して各分會の提案を

事項別にみれば縣公署所在地の城內分會即ち第九分會の提案十一件のうち會自體に關する件三件、教育に關する件六件で主として文化的問題に關するものであり、縣內でも困窮せる區といはれてゐる、第二、第七、第八の三區の提案が金融產業等主として經濟問題に關するものであつて、提出議案の內容によつて各區の民度を推知することが出來るのである縣民は縣城內在住の少數商業者を除けば大部分は農民で大豆、高粱、粟、稻等の農作のほか副業として家畜を飼養してゐる、住民は本年九月末現在約三十三萬人で漢族七〇%、滿洲族二八%その他朝鮮人、回々族で事變以後朝鮮人が激增し昭和六年末の約千七百人から昨年末では約五千五百人に達し、殆ど水田經營に從事してゐる、右の如き縣內の事情が民衆の聲を代表する縣聯合協議會に反映することは明らかであつて、縣情を充分認識することによつて縣聯合協議會の實體を正しく觀察することが出來るものといはなければならない、以下提案を中心に縣聯による宣德達情を觀やう

◇

協和會自體に關する問題は一「縣聯合分會設置に關する件」二、「會費徵收の件」三、「外國語學院經費補助の件」四、「各區分會々員訓練に關する件」五、「協和俱樂部開設の件」六、「分會員身分の件」七、「會員章佩用の件」の七件で「縣聯合分會、協和俱樂部設置」の兩件は直に可決、「會費徵收の件」一年一圓の會費納入は疲弊せる農民にとつて過重なる負擔であるとの不贊成者多し再考慮をすることゝなり「外國語學院經費補助の件」は省事務局矢部事務長から語學院補助費は昨年度より無くなつたので分會員の自力によつて解決されたしとの回答があり結局成立せず、「分會員訓練の件」は平島次長の激勵の言葉があり本年度の新工作方針に從ひ大いに努力することに可決した、「分會員身分の件」は協和會員は人格識見共に優れたる者に限られたいとの理由で提案されたもので、本件は新會員は中央の方針に從ひ必ず二名の推薦會員を要することに全會一致で決定「會員章佩用に關する件」は會員章は勿論他人に貸與せしめざることに可決した、以上のやうに協和會自體に關する問題が相當熱心に地方に於て討議されてゐることは協和會の工作が漸次民衆に理解されるに至つたことを示すもので開原縣內においても分會數九、會員數約三千九百を有することからみても明らかである

◇

治安に關する問題は「第一區廣東山に住む貧民を强制的に移轉を命ずるの件」「八區住民に鑛器貸下げ方切望の件」二件であつたが前者は提案者が缺席のため要領を得ず、深田警務指導官が各代表に對して今後治安確立のために協力を要望し、銃器貸下げ問題は代表から「銃器回收後晝でも匪賊が出沒し、却つて不安が增大してゐるから自衛上武器を貸下げられたし」と希望を述べたに對し宮內參事官が立つて「治安に關しては縣警察が責任をもつて住民の不安を一掃するやうに努力するから縣民は安心して縣に信頼されたい」との說明あり結局縣に一任することゝなつた、民間銃器の回收問題は滿洲國の治安確立上重大問題として政府においてもこれが徹底を期してゐるが、開原ばかりでなく各地で問題とされてゐる事柄であつて政府の方針がこの機會に充分民衆に諒解されたことは多とすべきである

◇

金融に關する問題は「金融合作の貸出利率を低減し手續の簡易化を計られたき件並に、「金融合作分社設立請願の件」（第八區）と「銀行、交通、農商、工業者が提携して百業の振興を計られたき件」の三件であつたが、金融合作社に關する件は佐久間理事から、「合作社の利率は一般金利の低下を促すため常に一般金利よりも政策的に少し低率にしてあるのであるから現在ではこれ以上低下することは出來ない又手續については債權確保の建前から十人連帶責任制を設けてゐるのである、第八區內に分社設立することは治安の關係で從來實現出來なかつたが、近く實現するやう努力する」と說明があつて代表も合作社側の意向を諒解した「開原振興策」は特產華やかな時代の開原に比べて事變後の開原は北滿の發達に伴ひ中間都市として凋落しつゝある現狀に對し各業が提携して振興を圖らうといふにあるが、結局自力更生に關する具體案を作製して來るべき省聯合協議會に提出する事に可決した

（寫眞は副議長倉岡辦事處主事の說明）

岩越部隊の秋季肅正工作概況（上）

第一、討伐概況

一、軍の命令に基き本秋季を期し擔任防衛地域內に於ける劃期的治安肅正を企圖して是が準備をなし次で九月下旬乃至十月上旬に於て全面に亙り討伐を開始せり各地區の討伐概況次の如し

1、北境地區田村部隊は諸隊に先んじて討伐を開始し高木中尉指揮の部隊が饒河附近泥濘高木地帶に於て滿軍協力の下に共匪李學萬を攻擊し一擧に大打擊（匪數二百餘に對し遺棄屍體百二十餘）を與へ高木中尉以下三名の壯烈なる戰死と十四名の負傷を生じたり而して田村部隊主力は謝文東匪を求めて追及しつゝ所在群小匪を擊破し爾後新任務に就けり謝文東は之を捕獲乃至殲殺すること能はざりしと雖も僅少の手兵と共に皇軍の死角內を彷徨しあるの狀態なり

2、新北境地區部隊たる鎌田部隊は田村部隊の戰果を擴充すべく準備中なり

田中部隊長の指揮する東部地區に於ては井上部隊を以て東寧及老黑山地方を吉本部隊の主力を以て寧安方面の肅正を實行中にして兩部隊共に峻嶮の山地或は千古斧鉞を入れざる大森林地帶に多大の辛苦を嘗めつつ隨所に匪を奇襲邀擊し著々成果を擧げつつあり某部隊の如きは三日分の糧食を以て五日間の連續强行軍をなせるが如き或は某部隊は增水せる綏芬河の爲後方連絡の方法無く紙鳶を利用せるが如き其苦心尋常ならざるものあり

又牛截河守備隊は有力匪東山好を捕獲して大なる奇効を奏せり

3、米地部隊長の指揮する濱江地區に於ては横山部隊を以て一面坡、帽兒山地方を島本部隊を以て其以西阿城を經て哈爾濱地方に分駐し趙尙志並其直系有力匪たる王惠堂、張連科に重點を置き討匪中にして其峻烈なる掃蕩と趙尙志匪地盤地方に於ける徹底的無住地帶並集團部落の構成と相俟ち着々成果を擧げつつあり趙尙志並直系有力匪は共に地盤を喪失し目下地盤外に潛行彷徨中なり又有力匪五省へ叛順しこれを契機として土匪及群小匪數百の無條件叛順を見尙續出の傾向にあり

松花江北岸地區に於ては山本部隊は區處下の滿軍と共に曹榮匪を討伐中にして協力飛行機と共に甚大の打擊を與へ爲に曹榮は目下東北山地內に蟄伏の狀況に在り

4、騎、砲、工、輜重兵隊は各地區に分屬夫々討匪に活動中にして通信隊は日夜不斷の努力を以て復雜多岐なる通信の實施に任じ分散せる諸隊に對し克く軍の神經たるの責務を完ふしあり其他配屬せられたる軍自動車隊、電信隊、臨時救護班及協力せる飛行部隊は隨時討伐に參加し顯著なる成果を擧げたり

5、岩越本部隊長は第一次戰鬪司令所を自十月十九日至同月二十七日間東部地區に進め十一月二日より同九日に亙り第二次戰鬪司令所を濱江地區及依蘭地區に進め拔河、寧安、東寧、阿城、一面坡、烏吉密、帽兒山、依蘭に移動して討伐を指導すると共に第一線諸部隊を激勵し併て滿軍警及地方官憲の肅正工作を指導せり

6、協力滿軍は各地區討伐隊との精神的結合漸次向上し本期に於ける討伐の成果亦大に見るべきものあり

其他の肅正諸工作就て

1、各駐屯地每に其配屬憲兵並に區處下に在る憲兵を以て討伐に連繫し隨時檢索等を實施し思想匪の根源を除すると共に肅正効果の擴大を期せり

又別に從來各地區隊將校を主體とする治安工作班四個を以て地方官憲の治安工作を指導促進する所ありしが今次肅正工作に於ては之を七個に增加し討伐重點地方の肅正工作に協力せしめつつあり

2、省縣に於ては全面的に軍の討伐に即應し治安諸工作を開始せり是が爲先づ管內の各縣に於て總計約四十四個の從軍宣傳班を從軍せしめ匪民の分離に努むる外省縣當局に於て集團部落無住地帶、保甲法の設定武器回收等に努力し省縣當事者各々隨時に第一線に進出し實情を視察指導する所あり以上の努力は省に依り縣に依り甲乙あるは止むを得ざる所なるも大に熱意を發揮しありて今期工作を契機として治安の刷新を見るを得べきものと信ぜらる

丁杏廬漫筆（廿三）

◎英國種の枳（下）

支那の農民生活を深刻に描いた。パール・エス・バックの小說 THE GOOD EARTH 中の主人公王龍は墨西哥弗かなんぞを虎の子のやうにして秘藏して居るが此れは支那の一般農民並に小商工業者皆然らざる無しである、大きな硬貨は旅行携帶に不便だなど云ふのは餘程進步した文明國の事で支那などではてんで適用せぬ。年中やれ洪水やれ旱害と天災地變の絕間なき支那でボロ〳〵の紙幣は濕氣に會ひば黴が生へて腐るだらうし、空氣の乾燥した場合にはパシ〳〵になつて毀れて仕舞ふだらう、如何しても現銀で無くては貯藏が出來ぬといふのは當然過ぎる程當然の理である。四億萬の民衆の內何億かの王龍が粒々辛苦血と汗とで贏ち得た十數弗乃至數十弗の虎の子現銀をそう易すく〳〵とボロ紙幣と取換へて堪るものか。

×

宋子文は天下の智慧者は自分と孔祥熙とリース、ロス位に思ふて居るか知らぬが各地に割據する支那軍閥は宋孔輩に優しい奴は一匹も居らぬ、廣東政府も直ちに南京のお株を奪つて現銀の御手許集中に着手した。但し省外輸送は一切罷り成らぬとある。其他河北察哈爾、綏遠其他軍閥の勢力範圍內では中央の命令を遵奉して現銀を集めることは集めるが申合したやうに省外には絕對に持出さぬ。誠に都合の好い遵奉で或る意味から云ふと宋子文樣々であるが、叶はぬのは下積に成つて喘ぎ苦む一般民衆である。

×

出先きの有吉大使が出拔かれたのだと云ふ批難もあるが此仁出拔かるべく不適當に出來てるとも云へぬから多少其の氣味が有るかも知れぬ、實を言ふと大元の日本が出し拔かしたのである。リース・ロスが日本の御機嫌を伺ひにやつて來る、すると此方では日本は東洋の安定勢力だ英國などとの協力は少々迷惑だ、外國の對支借款には絕對反對、支那は自力更生に委して置けばそれで澤山、此れでは取付く島がないでは無いか。バーナード・ショウは國際聯盟なんて各國がお互に對手の計畫を探り合ふスパイの集團に過ぬとやつたが此の皮肉の裏には多少の眞理がある、伊太利は侵略國の烙印を押され制裁發動の大侮辱を被りて猶且强よう追ん出ぬと云ふのは一つはおん出たんでは敵の內情が探れぬからであらう。リース、ロスと云ふ高等スパイが態々此方の懷に飛込んで來たならそこは外交の擬裝で協調オーライ借款亦惡からずで最後の土壇場までは言ふ丈の事は言はせ聽く丈の事は聽くべきでなかつたか、廣田外相ともあらうものが今更閣議で頭を播きながら如何とも英支の內幕が合點行かぬ篤と調査をしてから……では追付かぬ、矢張大國日本の外交はモツト彈力あり伸縮性を帶ぶべきである。

×

支那に對しても獨り極めの押掛け婿で大胡座をかき俺がお前を救つてやる早く擬裝の帶紐を解けと怒鳴る支那の方では帶紐も解きませうが、さて其後は如何なりますと恐る〳〵伺を立てると、其の後は自力更生だと二べも膠もない。此れでは歐米派の策動無くとも一時にもせよやさしい言葉を掛けいたはつて吳れるものに矢張靡くと云ふのが人情では無いか、此點外務と軍部も再考三考すべきである。

商況欄（十一月十四日後場）

金銀市況

●上海標金　前引 二四七・一〇　本寄 二四七・一〇

●大連金鈔票　寄付 一〇七・九〇　引 一〇七・五五　高 一〇七・九五　安 一〇七・〇〇　出來高 三〇万

▲十一月二十八日限　十二月十三日限
寄付 一〇七・六五　出
歩 [illegible]
引　高　安　出來高　不　來　申

●大連鈔票銀大洋　現物 [illegible]

●奉天國幣金票　現物 一〇〇・〇〇　一〇〇・〇〇
▲十一月廿八日限　寄付　引　高　安　出來高　出來不申

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向　第一回　賣 [illegible]　買 [illegible]
▲倫敦向　第一回　賣 一志二片一六分七　買 [illegible]
▲紐育向　第一回　賣 二九弗一六分九　買 [illegible]

▲大連爲替
▲上海向　九五、九〇　九六、〇五　九六、一〇　九六、二〇　九六、三五　出來高 四萬
▲煙台向　九六、三〇　九六、四〇　九六、六〇

株式相場

▲大連株式（短期）　寄　引
五品新・豆新・錢鈔・東新・鐘新・滿鐵・二新・日產　[illegible]

▲奉天株式（短期）　寄　引
滿取・東新・鐘新・日產・大新　[illegible]

各地市況

五品新・豆新・電甲・同乙・滿鐵・東拓・東亞・日畜・滿興・二新・優先　[illegible]

●横濱生糸　前場引　後場寄　當限 九二〇・〇〇　九二〇・〇〇　先限 九九一・〇〇　九九六・〇〇

●哈爾濱大豆　十二月限　一月限　二月限　出來高　[illegible]

●同小麥　十二月限　一月限　二月限　出來高　[illegible]

▲神戸豆粕　十二月限　一月限　二月限　三月限　[illegible]

新京取引所市況（十一月十四日後場）

現物（一石値段）　定期（混合百斤値段）　寄　引

先物　大豆　十二月限　一月限　九月限　十月限　[illegible]

高粱　十二月限　一月限　二月限　三月限　[illegible]

鈔票對金票　二十八日限　十三日限　寄　引　出來高　[illegible]

國幣對鈔票　二十八日限　十三日限　寄　引　出來高　[illegible]

手形交換（十四日）

金票　[illegible]　鈔票　[illegible]　國幣　[illegible]

鮮魚小賣相場（十四日）

百匁ニ付　名　最高　最低

活タイ、氷タイ、チヌタイ、連子鯛、アマタイ、中小タイ、小タイ、ブリ、ヒラス、サワラ、サバ、アヂ、カレイ、ヒラメ、ボラ、コチ、コノシロ、キス、イワシ、ムツ、アコウ、サヨリ、マナカツオ、タチウオ、カナ頭、グチ、ホーボー、タコ、イカ、水イカ、イセエビ、ハモ、エビ、コエビ、アナゴ、カキ、ナマコ　[illegible]

國線は伸ぶ(下)
京白 白溫 兩線を往く

王道は鐵路よりと建設の人は言ふ、滿洲國の現狀より見て未開の地に文化の風を吹き入れ、その國の政治意識と潤澤な經濟利益を送り込むものは鐵道からだと自負しても過言でない、因習と泰平の眠りを續ける居た內蒙古が今その横腹に貫ぬかれた二條のレールにそつて王道文化の風が靉々と流れて行く、見えざる觸手が古蒙人に覺醒の手を延ばし沃野に建設の

曉鐘

を打ち鳴しつつ新京より穀倉農安をよこぎり大賚、白城子を經て興安嶺の麓往昔人を喰ふと恐れられた索倫族の足下を縫つて秘境外蒙國境に延び行く京白、白溫兩線が赤色外蒙の壓政に身をもだへる同種蒙古人に如何なる反響を起すか

京白線三三二、六キロ、白溫線三三四キロは吉會、長大、延海、吉王と共に會つて山本滿鐵總裁が張作霖を交涉相手として敷設承諾を得た所謂滿蒙五鐵道の中堅線で京白線中京大線所謂新京、農安間は新京建設事務所の手にかゝり洮大線、洮安、大賚間は白城子建設事務所の建設にかゝるもので洮大線は京大線より遲れて昭和九年一月測量開始、同五月解氷期を俟つて工事に着手し昭和十年七月開通、兩線共假營業を開始十一月一日總局移管と共に京白線と

改稱

された、一方白城子、王爺廟間は既設線として洮索線と稱し王爺廟、索倫間は懷索線と改稱してゐたが、之も十一月一日より白溫線と改稱せられたものである

同線は昨年五十年來の大害の爲め當初の計畫を放棄、懷索線分岐點を白城子起點七一、〇五二の地點に移し、同年八月末路盤工事を終へ九月三日線路敷設作業を開始し、十二月一日王爺廟に到着、更に工事を急いで北上、作業能率は從來の記錄を破り猛鷲山を越えて德伯都に至り興安嶺の脈に沿つて進み本年一月二十日索倫に達し現在に至つたものである

靑木所長等の建設苦心談を聽いて暫らく休んでゐると所員が民會の旗行列がありますと言ふ待つ程暫し、民會長が變テコなボール紙の帽子を載いて同勢二十數名を從へ意氣揚々とやつて來る、折柄チチハルより到着した周井チチハル正副鐵路局長等に向つて建設萬歲の三唱だ、待ちきれずに

所員

は模擬店に殺到して冷酒をぐいぐいあふつては醉つぱらひ、こゝかしこで建設音頭を歌ふ

午後三時頃より所內で祝賀宴が開かれた、しかつめらしい名士の挨拶、祝が終ると土地の藝者連の手踊りがある、この頃になると場內は騷然たる有樣だ「今日は飲まうぜ」と若い連中は三々伍々氣焔を擧げてゐる、最後の建設音頭になると靑木所長、矢野庶務長等もたまりかねてか飛び出し藝者になつて踊り廻る、雨は漸く繁くなつて風も加はつて來る併し場內は人の息きれで蒸し暑い、而も自分の手で完成した新線祝賀會だ、夕刻記者は構內食堂で食事をしたゝめてゐると索倫歸りの滿鐵從事員にぶつかつた、これに向ふの樣子を聞いて見る

問、どうです、索倫は?

答、開けましたね、日本人は三百人以上です、カフエー料理屋、宿屋等は十軒ばかりありますが發展する一方です、今の所鐵道關係者が多いのは自然ですがこれから他方の人も入つて來るでせう

問、生活は苦しいでせう

答、勿論です、樂しみと言ふのは酒と女位でせうか一日中殺風景な所で働いてゐるのですからつひ夜になると遊ぶ樣になります

問、一般狀況はどうですか

答、索倫には喜爾札憂旗の公署守備隊、領事館警察の派出所等あります、まア滿鐵工事班が一番人數も多いし仲々多忙です、今總局で索倫、王爺廟、七道溫線間にバス營業をやつてゐますがその外材料運搬用のトラックだけでも六十臺近くありますから馬鹿にした景氣でもありません飛行機も航空會社の不定期がありますよ

問、何が一番有望でせう

答、そうですね、矢張林業、牧畜でせう、林業の方では今のところ運搬する便利がないので伐材もありませんが先づ索倫の北洮兒河上流王溝の西北光頂山一帶、それから哈海河の上流山地には落葉松、白楊が實際見事に繁茂してゐますね、將來鐵道がつけば恐らく重要な產物になるでせう

問、農業は

答、駄目ですね、山岳が多いからでせうが自給程度のものでせう、市場には殆ど出ません、寧ろ牧畜が旺んです現在牛が千三百頭、馬が百六十頭位あると聞いてゐます、まあ景色の良い處ですから設備の方さへやれば公園となる資格は充分あるところです殊に狩獵地としてはうつてつけの土地です

夜になると雨の代りに吹雪が降出した興安下しの凄い風が粉雪を伴つて吹きすさぶ、立つてをられぬ强さだ、晝間に一寸二寸と積出して今迄歩けそうもない道が白銀の中にうずもれて了つた、八時になると用意された專用車の

寢臺

にもぐり込んだ　疲勞と寒さに堪へかねて着のみ着の儘横はるとあとは夢の中だ、四日午前六時過ぎボーイに起されて「次はチチハルです」と聞く、はね起きて窓外を見るとチチハルの街が白い地平線に黑く點々と見える、あゝ黎明だ

東滿

武勳輝く東滿各部隊 肅淸工作狀況

【吉林國通】今次討匪工作に幾多の武勳を輝かした各部隊は結氷を前にして更に一段の努力を續けつつあるが十二日に於ける諸部隊の行動をみるに

一、松井討伐隊島本部隊の中村〇隊は十二日午前九時四十分樺甸縣馬號北方八キロの地點に於て十名の小匪團を奇襲し敵匪一名を斃した

二、同部隊の佐藤〇隊は十二日午前十一時半敦化西南方小牧丹西方六キロの地點に於て二十名の匪團を奇襲敵匪四名を斃し双眼鏡一を鹵獲

三、鷹森討伐隊金子部隊の田邊〇隊は十二日午前九時頃安圖縣城東北方十二キロ附近に於て匪賊三十名と交戰敵匪三名を斃し小銃一挺を鹵獲した

四、坂口討隊得平部隊の山下〇隊は十二日午後七時頃敦化西南方六十三キロの富爾嶺西方谷地に於て大仁義匪約五十名の潛伏家屋を夜襲して絕滅的大打擊を與へ之を潰走せしめた、敵の遺棄屍體卅二を算し十一年式輕機銃身一、小銃二、拳銃四彈藥三三一發を鹵獲

五、同部隊の島田〇隊は十二日午後二時卅分樺甸縣頭道溝東南方八キロ附近に於て匪首愛民の率ゐる約八十名と遭遇、交戰の後これを南方に潰走せしめ更に逃ぐる敵匪を追擊すること二時間にして遂に匪首愛民以下七名を斃し二名を捕虜とし拳銃一挺、彈藥二九一發を鹵獲

六、行德討伐隊山內部隊の高山軍曹以下〇〇名は十二日太平溝(羅子溝南方八キロ)東南方六キロの村家に潛伏中の匪賊二十名を奇襲して絕滅せしめた、敵の遺棄屍體は十四に達し二名を捕虜としたが殘る數名は何れも重傷を負ひ身を以て逃れた以上の如く皇軍の威力は隨所に於て發揮せられつつあり今や日の丸の旗に恐れをなして逃げ廻りつつある、群小匪團の餘命は幾何もなく肅淸工作は愈よ最後の段階に入らんとしてゐる

島川領事の記念碑建設 寄附金集る

【吉林支局發】島川初代領事記念碑建設に對する滿鐵よりの寄附額は林前滿鐵總裁時代に五百圓と決定されたが、右は大滿鐵としては少額に失する嫌ひあり他方面との釣り合も取れざる處から、過般松岡總裁訪吉の機會に森岡建設委員長より更に懇請する所ありし結果最近に至り更に五百圓を追加寄附する旨の通知があつた、此の外東京方面委員懸命の努力によつて同地の參集額三千一百圓に達せるの報告もあり、又吉林鐵路局より一百圓張局長、山領副局長各五十圓宛の寄附もあつて累計は九千三百圓餘の多額に達した

圖們辦事處の人事異動

【圖們國通】圖們鐵路辦事處の廢止新に管理處の設置に伴ふ主要人事異動正式發表は未だなるも既に內命接受せる者左の如し

北安管理處長へ　後藤運輸長
横道河子管理處へ　前田總務長
ハルビン鐵路局へ　近藤機務長
吉林局の經理科へ　收會計主任
吉林局工務所保線科長へ　本多工務長

日滿合辦自動車會社參加の現業自動車を評價

【吉林支局發】既報當地に日滿合辦の自動車會社を新設するの計畫につき其後の進捗模樣を聞くに先づ創立委員長には岸原兼次郎を推し次ぎに今回の合同に參加する既設業者既持自動車の評價をなす必要がある處から、評價委員として現業者側吉驛バス二名、吉磐二名、大同二名、泰山行一名、吉林タクシー一名と非現業者側から芝元正次郎、竹中作平、堀川武雄の三氏を擧げて評價事務にあたらしむることとなつた由である

吉林協和會の歸順工作着々奏效 總計四十名の自發的歸順

【吉林國通】協和會ではその全構成分子を督勵、今秋來全滿的に敢行された秋季大討伐と相呼應して側面啓蒙工作に大童の活動を續けてゐるが、屢次の傳單撒布及び前衛會員の決死的努力により政治的、思想的根據を有して最も惡辣殘虐な反日滿行爲を行ひつつある共產匪の內部的組織に大きな波紋を投じ樺、濛江、輝南方面の紅軍は動搖を來した模樣である、その結果磐石辦事處に於ては十一日までに第十七次歸順工作を完了し總計四十名の自發的歸順を見るに至つた

南滿

市內不良電話機に非難の聲擧る 電々の取締不徹底

【大連支社發】大連市內に在る公設電話機に對する批難の聲が高くなつてゐる、探聞するに右は電々當局が不良電話機に對する措置の徹底を欠いでゐるにあるらしく、一通話者は左の如く語つてゐる

去る九日サツマ溫泉前の電話機で通話を申込係員の指示に從ひ料金を投入せるも係員は投入の音響なしとて對話者への接續を拒んだ、同日岩代町及十日大山通に於ても同樣の事故に遭遇した、右は全く電々當局の電話機障碍調査によるもので善良なる通話者に及ぼす迷惑は一通りではない、此種の事故は交換手の責任ではあるまいが事實投入したと主張する通話者に對しては障碍試驗に調べさせるとかもつと納得の行く程度の應對をさせてほしいものです

總局監察關係の異動を行ふ

【奉天國通】鐵路總局では九日發表した總局、路局に亘る全面的大異動に引續き新設せられた總局の監察並に十七管理處關係の補足的異動を行ふこととなり準備委員を任命する筈である

臨江縣山中に今樣女俊寬 宣撫班が發見

【安東國通】聞くだに恐しい紅軍匪の根據地而もあたりに人家もない臨江縣の山中に何處をどう來たのか廿年前に樺太の眞岡から入り込み今は滿人百姓の妻となつて靜かな餘生を送つてゐる日本人の女がゐる、十一月安東省臨江縣宣撫工作指導班の中間報告のため安東省公署に歸つた馬場事務官が齎らした今樣女俊寬の話

×

去月二十七日臨江縣討伐の鈴木討伐隊所屬〇〇隊が紅軍第六團を掃蕩のため臨江縣八道溝を去る西北五里の金川縣境山中でとある一滿人百姓家に入り匪賊の足どりを滿語で聞き質した時其處に居合せた老婆が「判らんよ」と割合ハッキリとした日本語で答へたので不思議に思つた兵士が色々聞いてみると意外にも、このお婆さんは函館生れの人で二十年前に樺太の眞岡から此の恐しい山中につれ込まれた松井イワ(五二才)といふ間違ひのない日本人であることが判明した、兵士達が色々と聞いてゐる中に流石二十年振りで會つた同胞の懷しさにホロホロと涙を流して昔の想出を浮べやうと努めたが、眞岡からこの山中に來る經路はどうしても思ひ出せぬらしく既に半ば忘れかけた日本語に滿語を交ぜてポツリポツリと語る話を綜合してみるとどうやら賊にでも拉致されてつれて來られたもののやうに思はれるが苦しかつた體驗、樂しかつた想出も皆んな捨てるやうに忘れ果てゝたゞその日その日の生活を夫の滿人老爺と共に呑氣に暮してゐる

街頭自動車の騷音防止は早計 結局交通事故を增發

【大連支社發】昭和十年度秋期自動車定期檢査を一轉期としてモータークラクションをエアーホーンに取換へを命じ十一月一日から街頭の自動車によるクラクションの騷音だけは消失したがそれは結局騷音防止の聲に踊らされた當局の早計だとの誹を受けたのみで、騷音防止の見地から見て最も强大なる音響の源なる軌道を走る電車のエアークラクションと車輪の軌音とによる最大の騷音は大大連を我物顏に振舞つており、この改惡の結果に於ける交通事故は暫增の徑路にあり試みに多大なるものを擧ぐれば十一月五日聯隊前、六日地方法院前、七日赤十字病院前、八日常盤橋停留場前と相當大きな死傷事件が相繼いで起つてゐるが、之はその殆ど全部がエアーホーンによる通行人の注意不喚起によるものと見られてゐる

あの電車の神經質的なクラクシヨンと軌音に消されるほど大連人の交通道德は守られてゐない結局はクラクションを復活せしめ、交通整理の警官の增員により大連人の交通道德の向上を俟つて後繼宜の方法をとるべきが至當でせう、交通安全會などと頭だけ大きなものを作つてみても實績の擧がらないではどうかと思ひます、もつと實質的な運動方法を考究する必要がありはしないでせうか免に角クラクション使用復活は運轉手許りでなく交通取締に在る警官諸君も望んでゐることではないでせうか

大連人の下駄を預つてゐる某運輸業者は語つてゐた

高脚おどりを內地主要都市に紹介

【大連支社發】大連市產業課では觀光協會の設立を始め各種の方法を以て日滿交易の增進、觀光客の誘致に資してゐるが今回、富山、岐阜、福岡各縣の博覽會を始めとし大阪神戶、名古屋等の主要都市に滿洲名物『高脚おどり』の一行十八名を派遣して積極的に滿洲宣傳を行ふことになり經費約四千圓を追加豫算に計上したが近く認可される模樣である

張國務總理 在奉の滿洲國文武官に訓示

【奉天國通】滯奉中の張總理は十三日午後一時ヤマトホテル發、第一軍管區司令部に向ひ于司令官以下將兵の歡迎裡に第一軍管區司令部着、講堂に在奉滿洲國武官を招集、建國以來今日まで治安確保の重任を決行し來れる將兵一同の勞苦をねぎらつた後一場の訓示を爲し午後二時十分奉天省公署着、同公署禮堂に於て在奉滿洲國文官に對し訓示を爲し終つて省政一般情況の報告を受けた、それより靖安軍司令部を訪問、午後四時ホテルへ歸還した

匪首天佳逮捕さる

【ハルビン支局發】商人に變裝した匪賊の大頭目が傳家に潛入したとの情報に憲兵隊では警戒中十一日午後十一時頃同發街路上を通行中の怪漢を大竹、石川伍長、並木上等兵の三名が大格鬪の末逮捕したこの男は濱江省珠河縣狐理溝柳相春(三一)で匪名を天佳と稱し珠河縣下を股に掛け部下三百名を有する大頭目なる事判明した

天佳は一面坡北方大亮子河に大掛りの阿片栽培場を有し農民多數を使役し五千兩の收穫を得てゐた外康德二年七月には五果樹に於て農夫を拉致身代金一千圓を得九月には牛頭山に於て農民二名を拉致身代金七百圓を得其の他續々人質を拉致數萬圓をせしめる等暴威を振つてゐた大物である目下部下三百は一面坡東方に集結中であるが部下とともに歸順の意を表してゐる

家庭

冬における季節の生理學……
寒くなると現はれる「これら現象のわけ」

秋から嚴冬へ――この期間は氣候的に見て非常に變化のあるときですが、一方、この氣候がわれ／＼の生理上に對する影響もはなはだ大です、つぎに季節の生理學を醫學博士小島井讓氏にうかがひませう。

なぜ尿が……多くなるか？

寒くなると、尿量は一般に増加します、なぜ多くなるか、まづ第一に考へられることは寒くなると身體が冷えるので皮膚に來てゐる血管が收縮して來るといふ事です。その結果皮膚にあつた血液が多く內臟へめぐり、尿をつくる腎臟の特にマルピギー氏小體に血液が澤山流れ、そこで尿のもとが製造され、尿量を増すといふことになるのですが他面では、また寒いと出る汗の量は非常にすくなくなり、これだけの水分はどうしても出さねばならぬので、結局それが血管をめぐつて腎臟へ行き、尿として出るので、寒くなると尿量の増加する理由となります。ではどの位増すかといへば、普通男子にあつては一日一リットル乃至二リットル半ですが、冷えるとその倍量に達する事があります。

なぜ足が……冷えて眠れぬ

夜足を冷すると眠れない、これは皆さんの經驗するところですが、この問題を解くには睡眠はなぜ起るかといふことを知らねばなりません、これについて誰にも考へられることは、また生理的にも信じられることは、腦の貧血に關係あることで、これは確からしい、では腦の貧血と、足の冷える事と、睡眠とはどんな關係をもつてゐるのかといふ點ですが、これを簡單にいふと足が冷えるとその影響は身體の下部全體に及び、この部分の血管が收縮するので血液の循環が惡くなり、それだけ腦細胞に血液が多くなり、貧血か行はれぬため眠れないといふ結果になります。ですからかういふ場合には、反對に腦の貧血を來すやうな方法、たとへば腹一杯に食事するとか或は溫めるかすると血液は臟器及び皮膚に集まるので、腦の貧血を來して睡眠がよく行はれるやうになります。

なぜ血管は……收縮するか

皮膚の血管は寒さにあふと收縮します。之はなぜか、寒くなつても夏と同じやうに血管が擴張してゐると、氣溫の低下のため無限に體表面から熱が奪はれて行かなければなりません、それでわれわれは體溫を一定に保つてをることが困難なので熱の放出が失はれぬやうに體の內部に血管を貯へて置くための現象として、皮膚血管が收縮するのです、觸はつて見て皮膚が冷たく感じるのはこういふ譯で暖かい血管液の環流がすくなくなる結果です。

コレガ僕ノ巣ダヨ。
赤ン坊ナンカ其処ヘ置イトケ。独身生活ノ呑氣サ加減ヲ見セテヤル。
僕ガ是非見タイハソレダ。
何カ落チタヨウナ音ガシタゾ。
坊ヤカモ知レナイ。行ッテ見テ来ヨウ。
坊ヤハ何処ダ？
コリヤシマッタ！

ガスストーブをお用ひになる方へ くれ／＼もお忘れなく

これだけの御注意は

そろ／＼火鉢の戀しい季節になつたが

●(寒)●くなるといろ／＼と煖房裝置の御用意をなさるでせうが、若し初めてガスストーブを御用ひになるなら第一番に注意しなければならぬことは火口の近い栓を閉めることは、云ふまでもなく必ず元栓を閉めることは忘れてはなりません、でないと若しつまづいて栓が緩んだのを知らないやうな場合、人命を失ふやうなことにならぬとも限りません。で若し既にお求めのものを御使用になるやうでしたら、使用前に必ずチューブのホコリをよく拂つて下さい

●(て)●ないといやな臭がするやうになりますからなほ點火後一時間位で室內が或る一定の溫さになれば、その後は焔を半分位に少くしても暖さを失ふやうなことはありませんから、ムダなガスを使はないことですそれから必ず室內に水蒸氣を立てなければならぬやうに心得て居られる方が多いやうですが、原則として、ガス燃燒の際自然に水蒸氣が出るものですから強ひて水蒸氣をたてなければならねことはありません。次にガスストーブの大きさと

●(室)●內の大きさとを考へなければなりませんが、四疊から六疊までなら十七熱から廿一熱位のもの、八疊から十疊までは廿五熱位から卅熱位までのものが適當です。現在ではガスストーブもいろ／＼改良され、熱風裝置のものや、又室內が或一定の暖度に達すれば自動的に火が少くなり、溫度が或る點に底下すれば火が大きくなる調節器付のものが出來ました、その他御座敷用としては火鉢型が全盛になつて來ましたが、くれぐれ火を消す時、必ず兩方を閉めることをお忘れないやうに。

お料理獻立
ひじきのみの隱し

ひじきは御存じの通りお安いものですし海草特有の沃度の多い召上りものですから殊に發育ざかりのお子樣になるべく度々差上げるとよろしうございます、このお料理は一寸目先きが變つて喜ばれるものでございます

【材料】五人前ひじき(鹿尾菜)一合、鷄卵二ヶ、おろし生姜少々、ス大匙二杯砂糖大匙二杯、醬油大きい杯二杯、鹽調味料少々

ひじきを茹でゝ水を切りおろし生姜入りの三杯酢に浸けて盛り薄燒玉子をせん切とした錦糸玉子をかけてすゝめます

家庭メモ

△咳や百日咳の藥になる果實類
咳にはクワリン(花梨)の實を煎じた汁を飮むとよく百日咳にはシロナンテンの實を煎じて飮むと效があります

△聲嗄の妙藥
これも南天の煎じ汁がよく杏の種の中の芯を食べるのも效きます

ラヂオ

けふの番組
(M・T・O・Y 新京放送局) 十五日(金曜)

●(朝)●
六、三〇 建國體操(滿語)
六、五一 ラヂオ體操(東京)
七、一〇 入港船の御知らせ(大連)
七、一五 氣象通報
七、四〇 「滿語講座」臨時休講 初等日語講座(奉天) 講師近藤喜助
八、一〇 朝の音樂(大連)
八、三〇 經濟市況(東京)
九、〇〇 早晨演奏(大連)
九、二〇 料理獻立(大連)
九、四〇 經濟市況(大連)
一〇、〇〇 家庭講座 七五三のお話 赤塚久子
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況(大連)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、五九 時報(東京)
一一、四〇 ニュース(東京、引續き新京)

●(晝)●
〇、〇一 經濟市況(大連、引續き新京)
〇、二〇 晝の演藝
〇、四〇 建國體操(滿語)
一、〇〇 白天演藝(哈爾濱) 清唱 二堂放子 唱 劉志遠 胡琴 博益祥 南絃 崔藍田 鼓 于恒濱
一、二〇 ニュース(滿語)
二、〇〇 經濟市況(大連)
引續き 日用品値段(滿語)
二、二〇 成人講座(滿語) 生活必需簡單(哈爾濱) 哈爾濱大北新報館記者 侯小飛
二、四〇 下午演奏(東京)
二、五〇 經濟市況(東京)
三、〇〇 ニュース(東京)
三、三〇 經濟市況(大連、引續き新京)
三、五〇 ニュース
四、三〇 ニュース(鮮語)
引續き 演藝(鮮語)
四、五〇 ニュース(英語)
五、〇〇 子供の時間(東京) お話 霜と霜柱 岡部長節
五、二〇 コドモの新聞(東京) 村岡花子
五、二五 氣象通報 番組豫告
六、〇〇 ニュース(東京)
六、二〇 今晩の番組

●(夜)●
六、二五 政府公報(滿語) 官廳公示
六、三〇 國民の時間(哈爾濱) 縣政情形概況 双城縣々長 賈文凌
七、〇〇 長唄(東京) 新浦島
七、三〇 三題噺(大阪) 眠り病五重の塔 出題者 堂本印象 川田準 高安吸子 三遊亭圓馬
七、五〇 浪花節(東京) 兵營美談「兒玉二等卒」
八、三〇 時報・ニュース(東京)
八、四五 ニュース、ニュース、經濟市況 氣象通報、番組豫告
九、〇〇 舊劇(哈爾濱) 武家坡 唱 傳夢飛 朱榮久 場面 鄒本源 外五名
一〇、〇〇 北滿の時間(露語)(哈爾濱)
一、講演「廢止せられたり」コローソフ
二、ニュース

坪內逍遙・作詞 長唄「新浦島」
▽……後七時東京より中繼

坪內逍遙	作詞
杵屋勘五郎(杵屋寒玉)	作曲
唄	杵屋勘次
唄	杵屋鶴次
唄	杵屋由喜次
三味線	杵屋廣次
三味線	杵屋伊久次
三味線	杵屋越次
笛	望月長富久
小鼓	望月初子
大鼓	望月太賀
太鼓	望月太美濱

……杵屋勘次さん

……杵屋廣次さん

「寄せ返る、神代ながらの浪の音塵の世遠き調かな「夫渤海の東幾億萬里に際涯も知らぬたにあるを名づけて歸墟といふとかや、八紘九野の水盡くし、空に溢るゝ天の河、流れの限り注げども、無增無減と唐土の、聖人が寓言今こゝに見る目はるけき大海原「北を望めば渺々と(合)水や空なる沖つ浪(合)煙る碧の(合)蒼茫と「霞むを見れば三つ(合)五つ、溶けて消えゆく片帆影 合「それかあらぬか帆影にあらぬ(合)沖の鷗の(合)むら／＼ぱつと(合)「立つ水煙り「寄せては返る「浪がしら 合「其の八重潮の遠方や、實にも不老の神人の、棲むてふ三つの島根かも「さて西岸は名にし負ふ「夕日が浦に秋寂びて(合)礒邊に寄する(合)とゞろ浪、岩に碎けて裂けて散る(合)水の行方の悠々と 合「且に洗ふ高麗の岸、夕陽も其處に夜の殿 合「錦の帳暮れ行く中空に(合)誰が釣舟の、玻璃の燈し火白々と 合「裾の紫色褪せて、又染めかはる空模樣、あれ何時の間に一つ星(合)雲の督袖の綻見せて 合「斑曇り變るは秋の空の癖(合)しづ心なき風雲や 合「一艘の小舟のとり／＼に、歸りを急ぐ(合)櫓拍子に 合「雨よ降れ／＼風なら吹くな、家の主爺は舟子ぢや 合「風か物いや言傳てしよもの、風は諸國を吹き廻る 合「船歌絡る雁がねの、聲も亂れて浦の門に(合)岩波騷ぐ夕あらし 合「すさまじかりける風情なり

兵營美談 兒玉二等兵 津田清美さんの浪花節
【後七・五〇東京】

……津田清美さん

大正十三年の六月中旬のこと山形歩兵三十二聯隊第一中隊の兒玉といふ兵士が、夜更けた兵舎の廊下に手紙を讀んでこらえかねる涙をふり振つてゐた。ふと目を覺した加藤上等兵がこの樣を見て事情を聞くと、貧しい農家に兩親は重い病の床、徵兵檢査に合格した時村長始め村人が入營延期を願つたらと薦めた。その時皆さんの御親切は有難いが、御國のために何の御役にも立たない腑甲斐なさを殘念に思つてゐたところ、倅が立派に合格した喜ばしさ、これで先祖への顔が立つとの父の言葉この言葉に感じて嫁になつてくれたのがこの手紙の差出人で、私の留守を男も及ばぬ働きをしてくれてゐたが、兩親の病は益々重くて手が放されず、今は途方にくれたとの文意であると語つた。

加藤上等兵は翌日全班の者に、せめて田植だけでも我々が手助けしやうと話したことから、中隊長の耳に入りその計らひで田植に經驗のあるものを中隊から拔いてその數も四十七人、次の日曜日には兒玉の村に出掛けたのであつた。やがて中隊長の骨折で兒玉は特別歸休となり旅團長から言葉を頂いて懷しの兵營に別れを告げて家郷に錦を飾るといふ一席。

家庭講座
七五三の御話
【前〇・〇〇新京】 赤塚久子

今日は七五三の御祝ひです、昔は陰暦十一月中の吉日を選んで行はれたもので十五日とは定まつてをりませんでした之はもと子供が初めて袴をつける御祝ひの儀式即ちはかまぎの御祝ひから來たものでありまして之を髮置とも、かへぎぞめとも或は帶とき紐落し等とも云ひ又地方によつては兵兒とりとも申しましたさうです。

宮中の御儀式には昔三才の諸王子には御髮上げといつて之までそつていらつしやつた頭に初めて髮を御結びになるこれで髮置といふ名が出ましたので五才の官方には御袴着即初めて袴を御つけになる式九才の御方々は御紐直しといつて初めて帶の廣いものを御しめになる式が御座いました。かへぎぞめといひますのは五才及九才の女子に初めてかへぎを被せこれに御祝ひから來たもので三、五、九才は男子の御祝五、七才は女子の御祝ひとされてをりました。

この宮中の儀式が一般の風俗となりまして七、三才の女兒五才の男兒に末廣扇をもたせ晴着を飾つて產土の神社に參けいさせこの福運を祈り壽の永からん事を願ふ樣になつたのでありますもとは貴族の間にのみ行はれてをりましたのが後に一般にもゆきわたつて只今の樣に十一月十五日に七五三の御祝ひをいたす樣になりましたのは江戸時代以後で御座いませう。

江戸を中心とする關東一帶に最も盛んでありまして只今でもやはり東京、横濱あたりに大變さかんな行事とされてをるので御座います

文藝

短篇小說

高杉氏の私生活 (上)

山下明

人々はS喫茶店に殆んど每晩のやうに姿を見せる一人の靑年に或は氣付いておられるかも知れない、といふのは彼の風貌が如何にも印象的であり、見覺えのいゝ人だつたら一度見ただけで彼の風貌の與へる特異な印象を頭の中に殘すであらう、美事な漆黑な長髮が俊敏な神經質的な廣い額の上に垂れかゝり、思索的な目が度の强い近眼鏡の下で澄い光りを湛えてゐる、背は高く瘦形で若干いかつてゐる廣い肩、少し大き過ぎると思はれる位の落付いた黑味の勝つたグリーンの背廣を着て、ネクタイも至つて地味―つまり言つて見れば眞摯な音樂家か小說家かとにかく研究的な藝術家タイプなのである、そして事實その風貌が示す通り彼は一人の「藝術家」である、ドストエフスキーを讀みバルザックを讀み、ヂードの「ユリシーズ」さへ通讀してゐる映畫も一通りの觀賞は出來る音樂に對しても相當のセンスを持つてゐる、けれども藝術家は彼の職業ではない、彼は大學に於いては經濟學を專攻し、現在は當地に於ける半官半民の某大銀行の調査課に百何十圓のサラリーを得て勤めてゐる一人の若き事務家なのである。―

以上が私の知友高杉氏の輪廓である。私はこれからお話するやうな高杉氏の所謂私事に亘る事柄を一般に公開するといふことは或はどうかと思ふのであるが、その點は私の氣紛れのなす所としてあらかぢめ讀者諸君に宥恕を乞ふておく次第である。

さて高杉氏は本年三月東京のK大學を卒業すると緣あつて渡滿して前記の銀行に勤めるやうになつた。(彼の叔父に當る人がその會社の相當重要な地位を占めてゐる。)彼は北海道のある富裕な地主の次男で百何十圓といふ獨り者には多すぎる給料も勿論家の方へ送金する必要もなく、その點至つて幸運な男と言はなければならない、實際小さい時から金に苦勞したことはなく從つて余り金を有難がつたこともない彼であつたけれども、彼が四月の終りに最初の百何十圓といふ重たい給料袋を貰つた時には、自分で儲けた初めての金だけに流石に嬉しくてぢつとしておれず、アパートの拂ひを濟ますと月給袋をそのまゝポケットに入れてぶら〳〵と夜の街に出た。そして久し振りに心のタガをゆるめて三四軒カフェーを飮み廻りいゝ氣持に醉つぱらつて最後にあついレモンティーでも飮まうと我が高杉氏はとある喫茶店に入つたのであるそれがS喫茶店だつたのであるが、ここで高杉氏は思はぬ「知り人」に出くわさなければならなかつた、ボックスに坐り込んで煙草に火をつけてゐる高杉氏をさつきからぢつと見てゐたのは蓄音機の傍に立つてゐた一人の斷髮の可愛らしい娘である、私はこゝでは彼女のことをたゞ可愛らしい娘とだけ言つておいて話を先に進めることにしやう、とにかくその娘がつかつかと高杉氏の所に來て、

「まあ、高杉さんぢやないの!」

と言つた時には高杉氏も少し驚いた。こんな內地から遠く離れた新京にめつたに顏見知りの者はおらないと思つてゐたのに、殊に若い娘などにこんなに親しく呼びかけられやうとは!だが頭を上げた高杉氏の口から思はず

「お、雪ちやんぢやないか!」

といふ言葉が飛び出した所を見るとまんざら知らぬ顏ではなかつたらしい。いや〳〵らしい所ではなく實は彼女は高杉氏が學生時代に下宿の近所のある喫茶店に働いてゐた「雪ちやん」に違ひなかつた。高杉氏らは夕飯の後など散步がてらによくその喫茶店に行つてはからかつたり冗談を言つたりして彼女らを笑はせてゐたものだつた。だがそれにしてもこれはなんといふ邂逅だらう、そしてなんといふなつかしい―。お互にこの遠い滿洲の地でひよつこりめぐり會はうとは!、醉つてゐた加減か高杉氏はこの一人の娘に出會つたことによつて學生時代のなつかしかつた事どもをまざ〳〵と思ひ出して、しきりに昔をなつかしがつて東京の街々のことを大聲で喋舌つたり、果ては一度ゆつくり俺のアパートへ訪ねて來いと名刺の裏に道順まで書いて彼女に渡してやつたのである(つゞく)

滿洲の美術

――新京美術協會展に就て――

栗原信

新興都市新京に美術が生れた。大衆に向つて叫び乍ら、自らの存在を明にして處女地を開拓して行かうと言ふ四十名の戰士達に、敬意を表し、將來を祝福したいと思ふ。

僕は、一ヶ年半の間に、數回滿洲の地を訪ねて、多數の製作もした、草原の蒙古へも足を入れ、世界の都市に唯一つの面白い謎を持つた合作都市ハルビンの空氣も吸つて見た。此度は、ローマ遺跡かスペインの古都を偲ぶ樣な東洋の絕景熱河に、魅力を感じ乍ら寫生をして歸つて來た。

そして、僕は滿洲の風光に獨特の美しさを發見した。初めて滿洲風物に接した眼ではこの曖色系の色合に富んだ風景は、難かしくて表現出來ないのが例で、老大家達すら筆を投げた話しがある、それ程滿洲は地方的な美しさである我々は巴里でもイギリスでも歐洲各國を經廻つてスケッチしてゐるが、滿洲の感覺は近代繪畫の神經の中に用意されてないユニークなものである。古來の東洋畫には、何一つ、この地方色を描いたものを見ない。全く「處女地滿洲の風光」の感が深い。ひよつこりと滿洲を訪ねた風景家の作を見よ、印象派の手法で、不透明な滿洲の黃土色を外にフランスの感覺を享樂してゐるものがある。セーヌ川の樣なスンガリーを描いてゐるのを見かける。勝手に畫面を構成するのはよいが滿洲でなくても差支ない風景を描いて、滿洲の風景畫だと思つてゐなければならないのは、殘念なことである。

これは滿洲の美術に、未だ傳統的な雰圍氣がないからだ處女地であるからだ。我れと思はん勇者が詰め寄るが、マドモアゼル滿洲を口說き落すことは至難の藝であつた。

滿洲の旅行者が遠い地平線だけを見て、繁雜な小味な日本の風光を懷しみ乍ら、さつと通つて行つて了ふ樣に、大きく統一された滿洲の曖色、不透明色の風景の中にユニアンスに富んだ、デリケートな色彩感覺を發見することなしに、歐風畫を描いてゐる畫家もゐる、笑えない話しである。

僕は、最近呱々の聲を上げた新京美術協會の作家諸君に期待をかけて、その精進を希ふのもこれらの難關に處して最も好條件に惠まれてゐるからだ。「智は愛の母だ」とダビンチが言つてゐるが、滿洲の土地をよりよく知るものがマドモアゼル滿洲の愛をかち得る――

僕は昨年旅順市の委囑を受けて旅順の土產物研究の會を催した。巴里市は、年々旅行者に一億圓の買物をさせてゐる。日本で盛んに觀光局あたしが外客を呼び乍ら、「日本では金の使ひ樣がない」と、觀光客を歎かせてゐるが、滿洲は更に、列車食堂で食事をし乍ら石炭のパイプでもくはへて歸るのが聰明な旅行者かも知れない。

傳統のないところに、新らしく生むことは難かしいが、土產物を北京から輸入し賣らなければ間に合はない、と言ふことは、何と言ふ急込んだ滿洲の人達だらう。これは工藝家の罪ではない。一般に美術工藝方面に無關心だからだ家具、室內裝飾、など、間に合せ心理の表象で、冷たい書齋、冷たい應接間、冷たい居間、冷たい庭……だから端的に味はへる享樂の方へ淋しさ故に、足が向く――

新京美術協會の諸君は、皆相當に仕事の出來る人達だ。

世界の國々を見渡しても、美術の育たないところに文化はなく。美術は國運の隆盛と共に步む樣である。國都新京の爲めにも、その發生の必然を喜ぶと同時に、協會將來の發展を祈る次第である。

中篇小說

生活の花 18

川內堯

カット　池邊靑李

もうすつかり朝になつてゐたし、春夫は窮屈に滿子のベッドでねむり、晝すぎ起きてそのロシア人の家を出たのであつた。

「あたし、近頃身體が疲れてしまつたの。大連にでも遊びに行つて來たいわ」

さう今朝言つた滿子の言葉がつめたい風と一緒に彼の頭を刺した。その言葉を言つた彼女の調子には何か言葉以上のものがあつた。それが今となつてはほろ苦い感じで、いささか顏をしかめはしたが、一步の其處を乘り切れば反つて快よいものとなりそうで「よしそれならばそれでもいい!」と春夫は步調を强めるのであつた。

その日から、春夫は會社が忙しく、數日を彼女と逢ふこと無しに過した。全く思ひ掛けないことでもなかつたのだが、春夫にとつての驚愕は或る朝の新聞に宮地滿子の失踪が傳へられたのであつた。借金をそのままにしてダンサーが逃げたなんてのは滿洲ではざらにあることだが、滿子の場合はさうではなかつた。彼女は新聞の報道によれば驅け落をしたものらしかつた―それも春夫をガクンとやつつけたのは、彼女が例の毛皮ブローカーの靑年と行を共にしたといふニュースであつた。しかもその靑年は、毛皮を問屋から取つて賣り手にした金をダンサーに入れあげ、詐僞で訴へられて大連で捕つたといふのだつた。

「チエ!」

春夫はさう唾をとばした、これは勝手な男の氣質と言つて責むべきものではなかつたらう。

「チエッ」

と繰り返しながらも、春夫は彼女のためにこの出來事を惜しんだ、むろん彼女は證人として呼ばれる位で、彼女が法に觸れるわけはなかつたらうが、いはゆる「社會」の批判は彼女を攻擊するのである…ちやうど嘗つて、自分が警察に引つぱられたときに經驗した、自分の身近かな周圍が自分に與へた冷たい眼を春夫は思ひ出し、いま何處にゐるか知らないがさだめし彼女は淋しがつてゐやうと、ひそかに同情を寄せずには居られなかつたのだ。

本當の事を書いて置こう。彼女は何もその毛皮屋を愛してはゐなかつた、ただ派手にテイケットをくれる客として交際つてゐたのである。むろん、テイケットばかりでなくその靑年は多のオーヴア用の毛皮まで彼女に贈つたのだから女として別に不愉快ではなかつた、大連に行くといふので一緒に行つたまでであつた宿屋では別に部屋を取つた。毛皮屋はばかな眼を見たわけであつた。(つゞく)

文藝手帖

▲新京美術協會展覽會に就て獨立美術の御大栗原信氏から寄稿があつたことは、美術愛好家として喜ばしいことである、昨日の楠富太君の爆擊欄に於ける要望と共に、多くの示唆に富むものと思ふ。

▲短篇小說「高杉氏の私生活」の作者山下明君は、募集小說佳作『惡夢』の作者古闕學君の改名である(由良)

これだ!!
健康への最短コース!!

蛋白だ、脂肪だ、ヴイタミンだ、榮養劑だ、と騷ぐまへに、まづ、御自身の胃腸機能を再檢討なさい!日常無意識の不攝生に芽生えた病芽が、如何に消化吸收の機能を阻むことか、噯氣呑酸、停滯、壓迫感等はこれら障碍のSOSだ、かゝる障碍を除かずして、なんで榮養の充實が期待出來ませう!健康への捷徑は、まづ、障碍を除去することです。胃腸を强化することです治療藥アイフを服用することです!

治療藥アイフは胃腸粘膜の異常を整へ、病衰細胞に活力を賦與して全機能の健全なる活動を助成しますから、●食慾進まず胸先つかえ、嘔つき噯氣出で●常に下痢や軟便で、便には粘液、血液、膿汁を混じ●腹膨りゴロゴロブツブツ鳴り、放屁多く下腹痛み●滋養物を食べても身につかず、身體衰弱し●元氣衰へ、顏色惡く神經過敏で短氣となり●少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の諸症狀を好轉して、明朗なる健康へ導くでせう!

慢性胃腸病にはアイフ

◀全國到る所の有名藥店にあり▶

藥價

胃と腸の兩病にはアイフ(粉末)

三服入	二十錢	十七日分	三圓
四日分	七十五錢	四十五日分	七圓
八日分	一圓五十錢	特製十一日分	五圓

胃病專門には健胃アイフ(錠劑)

七十五錠入	五十錢	三百四十錠入	二圓
百六十錠入	一圓	千錠入	五圓

大阪市東區清水谷西之町
發賣本舖　**順和商會**
振替大阪三四五五番　電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三番

東京　東京市本鄕區眞砂町九番地
振替東京六二二八八番　電話(小石川)四〇一〇番

大連　大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番　電話七六〇八番

正月興行を目指し 演藝戰線大緊張

神戸以西に誇る豐樂劇場と 帝キネの再現演藝館の進出

長春座、新キネ又應戰

十一月も 中旬を過ぎんとして、氣の早い彼方此方には早くも正月の準備が始まつてゐるがはしなくもこゝに市民の娛樂機關として帝都キネマの復活と、豐樂劇場及び演藝館が正月開館を眼ざして晝夜兼行の工事を進めて居り、この三館が完成の曉にある昭和十一年新春の興行戰線は、現在の映畫王國たる長春座及び新京キネマ並に別格乍ら隱然たる勢力を有してゐる記念公會堂に對し新興三館との間に猛烈な興行戰が演ぜられるのは既に事實となつて現はれんとして居る、殊に神戸以西に於ける最大最新の大劇場と稱せられる豐樂劇場は、映畫と演劇との兩用舞台を設備して他館の企及し得ざる點を狙はうとして居り、既にパラマウント映畫百六十餘本を契約して

洋畫陣の 王座を窺ひ經營者である寶洋行主宮本氏は「優秀な日本演劇を國都に招ぐために約五千圓位かけても廻り舞台を設らえる」と言つて居る、一方演藝館は吉野町一丁目に他の館とは全然行き方の違つた寄席式のもので客を奪はふとし、之に先日の火災で鋭意復舊を急いでゐる帝都キネマが災禍前にました勢を以て、代田代表一流のムッソリニ式强力戰法で臨もうとしてゐる等正月と言ふ一年中の享樂月の客足を引寄せるべく必死の方策を講ずるものと觀られてゐるが、之に對し傳統を誇る長春座、新京キネマでは、その古い地盤と地の利を以て之に應戰するであらうから、正月の國都興行戰線は波瀾に波瀾を呼んで必死の

宣傳戰と ファン・サービスが集中さるべく、之によつて國都は一層大都市的色彩を加へ、興行戰術も漸次近代的な要素を必要とされることゝ思はれる

なほ豐樂劇場の杮葺落しには東都歌舞伎劇壇の新鋭市川小太夫が、弟の八百藏をはじめ一黨を引連れて遙々の御目見得をするとも傳へられてゐる

【寫眞は上から演藝館、帝都キネマ、豐樂劇場】

ダイヤ街檢番 資本金五十萬圓に

新發屯方面の發展に伴ひ橋東附屬地花柳界の景氣は事變直後の花柳界の景氣を思はせるものがあるのでダイヤ街檢番では斯業のより發展を期し且つ業者の統一を圖る目的から現在の檢番を五十萬圓の株式組織となし附近の土地拂下げを受け料亭待合向の家屋を新築、檢番事務所と理想的の大演舞場の新築をなすことに決定し明年解氷期を待つて工事に着手することゝなつたが株式は資本金五十萬圓二分ノ一拂込みで一般から募集する筈である

花街景氣は まだ〳〵落ちぬ

建設途上にある國都新京の景氣のバロメーターとも見るべき花柳界をのぞいて見ると十月末の酒肴料、藝酌婦の花代が廿一萬六千九百九圓七十三錢で、內ダイヤ街檢番が五萬百五十九圓七十六錢、第一料理店組合が十六萬六千七百四十九圓九十七錢である、これを前月に比べると第一料理店組合が一千三百圓位の減少であるが、ダイヤ街檢番は二千二百餘圓の增加を示してゐる以上の數字から見ると新京の花柳界の景氣はまだ〳〵內地などでは想像もつかぬものがある兩組合の內譯を示すと

△第一料理店組合―酒肴九二九七三、三七藝妓花代五三一八二、九〇酌婦花代二〇五九三、七〇計一六六、七四九、九七

△ダイヤ街檢番―藝妓花代二一、〇四六、八〇酒肴二九一一二、九六計五〇、一五九、七六

新京青年學校に集まる世人の眼

きのふ赤木夫人の寄附に 本多校長さん感激

新京青年學校では本多校長新任いらい校運の發展に鋭意努力中だが、十四日赤木洋行主赤木常磐夫人から金三十圓の寄附申込みがあつた、同校創立の目的から見てこの際一般社會の認識と同情を得ることが第一であるとしてゐる折柄右寄附申込に痛く感激してゐるが最近一般の青年學校に對する認識が次第に深まりつゝあるのは注目すべきで、現在兎角不振狀態にある後援會も近く强擴大化される模樣である、右について本多校長は語る

學校創立の使命からいつて一般人の認識と同情を得ることが何よりも第一であるからしてわざ〳〵當校のために寄附金を寄せられたことに對して學校當事者として感激させられる、青年學校として昇格後未だ短時日ではあるが各方面とも漸次わが校のために同情を寄せられるに至つたことはこの上ない喜びである

自轉車泥捕はる

附屬地內商店街、建築現場等の自轉車が頻々として盜難にかゝるとの屆出に新京署では極力犯人捜查中十三日午後六時頃市內祝町二丁目路上を身分不相應の自轉車を持つて通行する擧動不審の支那人を發見、本署に引致して取調べると原籍河北省交河縣魯官屯生れ住所不定無職王凱元(二七)で所持の自轉車は碇山組の現場より竊取したもので其他建築現場に於て十數台竊取しては城內の滿人某自轉車屋に賣却してゐたものである

日本橋電報局 あす移轉

電々會社では從來新京日本橋通八一にあつた新京中央電報局日本橋分室を大和通三〇の電話分局內に移轉するが同時に中央電報局大和分室と改稱し十一月十六日より業務を開始することになつた

滿人少年兄弟 親の金を盜み逃ぐ

今度は日本少年ならで滿人少年兄弟で現金六十五圓を盜んで家出行方不明となつた―新京列車區僱員鐵道北新立街廿四號叢連福(四一)の長男滿屯(一七)は七歲になる弟長虎と諜つて自家貯へ金國幣、金票とり混ぜ六十五圓を十四日午前八時半ごろ家人の留守を幸ひ盜み出し夕方になつても歸宅せず漸くそれと氣附いた叢は驚いて新京驛員に兩人のとり押へ方を願出た、叢の申出でによると二人は普蘭店にゐる父方の祖父母の元へかチチハルにゐる母方の祖父母のところへ行つたのだらうと

北支那文獻展 十六、七兩日新京圖書館で

新京圖書館では來る十六、七兩日午前九時から午後四時まで同館內で北支那文獻展覽會を開催する出品は大連圖書館で蒐集した北平を始め河北、山東、綏遠、察哈爾、山西各省に亙る書籍、地圖、書畫、寫眞その他約三百點で時節柄北支研究者の好資料であらう

反日を綴つた書籍發見 新京署で取調

中國反日滿分子は滿洲攪亂の目的から巧妙なる手段を弄し反日滿の字句を羅列せる書籍類が密に滿洲に持ち込まれてゐるとの情報に基き新京署高等係では十三日午後八時より係員を總動員して市內の一齊檢索をなしたが附屬地吉野町某滿人書店に於て本年八月中國にて發行せる反日文章を多數に織り込んだ『中國年鑑』と怪文字を羅列せる日露戰爭に關する書籍を發見直ちに書籍を押收すると共に關係者を本署に引致し嚴重取調べをつゞけてゐるが滿洲移入の經路は上海、北平、漢口等直接關係あるものゝ如く取調べの進展と共に巧みに行はれてゐた內部の秘密が暴露されるものと見られてゐる

四人組拳銃强盜

十四日午後五時四十分興運路商埠胡同喬福方へ四人組强盜押入り三人はモーゼル拳銃を所持主人を縛しあげ脅迫金指輪、金腕輪、金耳飾りを强奪逃走した、屆出に接した首都警察廳、新京署では犯人嚴探中であるが未だ逮捕に至らない

南へ〳〵延びる 國都新京の人口

附屬地の同居者が引越し

新京署統計係で調査した十月末現在附屬地の戶數は一萬七百八十三戶人口六萬四千七百一人で九月末現在より戶數に於て九十一戶の減、人口に於て二百卅八人の增加であるが十月一日の國勢調査の數より約四千の減少である、その原因について調べて見ると國勢調査は十月一日現在の人口で當時苦力、觀光客其の他の數が全部數へられており月末人口動態は附屬地內に永住するもののみを調査してゐるのでその差が著しいのであるが對九月末に比して約百戶の減少は今まで附屬地內の知人宅或は下宿住居の者が新發屯方面に續々官舍社宅が新築されて引越した結果減少したもので日本人の減少した代りに滿人の人口は幾分增加してゐる動態の內譯を示せば次の如くである

△出生―內地人男二四女二九朝鮮人男二支那人女一合計男二六女三〇計五六

△轉入―內地人男九四一女五四八朝鮮人男一三七女一二五支那人男一一、四九女三九〇外國人男三女二合計男二、二三〇女一、〇六五計三、二九五

△死亡―內地人男一六女二〇鮮人男一女三支那人男八女四合計男二五女二七計五二

△轉出―內地人男一、〇四七女六五一鮮人男一二四女一一〇支那人男六七二女二一六外國人男二四女一七合計男一、八六七女一、一九四計三、〇六一

△前月末現在―內地人男一八、九二五、女一四、七〇二鮮人男一、九二七女一、一九七支那人男二二、〇一六女五、三五六外國人男一八六女一五四合計四三、〇五四女二一、四〇九計六四、四六三

△本月末現在―內地人男一八、八七二女一四、六〇八鮮人男一、九四一女一、二〇九支那人男二二、四八五女五、三二七外國人男一六五女一三九合計男四三、四一八女二一、二八三計男四三、四一八女二一、二八三計六四七〇一

朝鮮人居留民會聯合會 昨日お引つ越し

大使館の胸に抱かれます 野口民會長新京着語る

奉天から新京に移轉した在滿朝鮮人居留民會聯合會々長野口多內氏は理事その他五名の事務員とゝもに十四日午後五時五十分着あじあで高尾總督府出張所事務官、金、朴新京居留民會正副議長その他多數の關係者に迎へられ來京、ヤマトホテルに投宿したが野口氏は驛頭で語る

事變當時は全滿に僅か十五の民會であつたものが現在では百三十の多數に增加した、朝鮮人民會で今回國都新京に聯合會を移轉したのも當然落付くところへ落ついたまでゞす、大使館や關東軍の胸に抱かれてこれからすく〳〵育てられたいと思つてゐます

なほ同聯合會は市內東一條通りの新京居留民會に事務所を設ける

國道局のトラック顚覆 處員一名危篤

【チチハル國通】國道局チチハル建設處日本人職員四名は滿人運轉手操縱のトラックに便乘、昂々溪驛に向はんとして十三日午後四時頃六十哩のスピードで驛附近を曲らんとして顚覆附近の滿人が馳けつけトラックを引起し負傷者を鐵路病院に運び手當を加へさせたが右職員坂本政壽氏(三〇)は生命危篤、他一名重傷一名輕傷である

謝大使令息 結婚式行はる

【臺北十四日發國通】駐日滿洲國大使謝介石氏令息喆駐氏(二二)と臺灣の富豪鄭肇基氏令孃秦さん(一七)との結婚式は十四日午前十時より謝大使の宿泊してゐる淨業院にて擧行、正午より鄭氏別莊に五百餘名の名士を招き盛大な披露宴を張つた

電々會社披露宴

滿洲電信電話株式會社では來る二十日午後六時から公會堂で同社新京移轉ならびに新京管理局開設披露を行ふ

文教部で表彰する 孝子、節婦たち

百三十九名へ近く褒賞授與

滿洲國文教部では康德元年三月以降各省をして孝子節婦及び社會敎化上功績顯著の者を調査中であつたが、その結果孝子孝女十六名、節婦九十四名、烈婦一名、義行二十八名合計百三十九名を決定し、表彰證書及び褒賞品を授與することにした、省別では次の如くである

▲孝子 奉天省四名、吉林省二名、龍江省三名、三江省二名、濱江省一名、安東省一名、黑河省二名、興安南省一名

▲節婦 奉天省十八名、吉林省二十一名、龍江省六名、熱河省十三名、濱江省九名、錦州省十二名、安東省五名、黑河省三名、三江省一名、間島省四名、興安西省一名

▲烈婦 安東省一名

▲義行者 奉天省九名、吉林省三名、龍江省六名、濱江省二名、錦州省四名、安東省二名、間島省一名、興安南省一名

これは或る喫茶店で數人の人たちが話してゐたのを傳へ聞いたのだからすべての保證は出來ないが主題は協和會次長平島さんの評判から始まり

A「仲々いゝ所があるよ、前の晩汽車の中でワイ談を出すと、旅行先きぢやこんな話がいゝね、と自分も乘り出すんだ、それが翌朝ちやんとモーニング着たのを見ると前夜の事は忘れて尊敬が持てるんだね」

B「彼氏も日本の政界で苦勞して來たからね」

C「氏に比べると河谷處長はわからんね、どの點で結城氏らといいのか―」

D「僕ああの人があんなに若く見えるそのわけが判らん」

C「まあ、ああいふたちなんだらう」

B「平島氏はたしかに九州男子らしい明朗さがあるよ」

等々、昨日於ゆりかご所見

愛よ戰ひとれ（十八）

（舞臺上演 映畫化）

福田正夫
泉武久 畫

黄金（七）

「それは、それは、……これも、みんな思出になるばかりですの」

「僕が闖入者だ！」

俊一は珠江の言葉をきかなかつた。

「すまない……僕はすまない」

彼は頭髮をかきむしつた。

「誰もわるくはありませんの」

珠江がその耳にさゝやいた。

「あきらめませう。あきらめませう。運命がわるいのですわ。……俊一さま、つよく、つよく、生きて下さいまし」

「君もねえ」

「はい」

珠江はさびしく彼をみつめた。

「大森さんは、私はあきらめました。あなたは、私の心の中で生かして下さいまし。いつまでも、思ひ出として……」

「でも、これからも逢つてくれるね」

「いゝえ、いゝえ！」

彼女はきびしく胸をひきしめて唇をかみしめた。

「これつきり、……私は舞踊の中に死、死んでしまひます」

「……」

「さようなら」

「姉さん！」

「さようなら」

珠江は重ねていつた。それからよろ／＼と影を亂して、うなだれると、泣きながら行つてしまつたのである。――次の舞臺が彼女を待つてゐた。

俊一はしばらくの間そこに立つてゐた。

「いゝんだ！」

彼はやがて呟いた。

が、廊下の暗い灯の下を、うなだれて行く姿は、幽靈のやうに儚しく見えたのである。部屋の入口からそつと、珠江がそれを見送つてゐるのを彼は知らなかつた。たゞその部屋の中にゐた四十男が、するどい目でその彼女をみつめながら、彼女を憎んでゐる次の座の女となにかさゝやいてゐた。

その夜、舞臺がすんでからである。珠江をその男に紹介した女は、うつて變つたやうに彼女の舞踊をほめてから、さゝやいた。

「あの人、あなたが氣に入つて、一しよに話をしたいといふの。……ね、いゝわね」

「さあ！」

珠江にはすぐうなづけなかつた。

「今夜、御馳走するといふのよ。一しよに行くのよ」

「でも、私……淋しいんですから」

「送つて貰へばいゝじゃないの。……ほんの二時間ばかりよ」

素性はわからないが、男は金持らしくて、外の女達からもみねさんと親しく呼ばれてゐた。ふと部屋の前をとほりかゝつた金井の妻のひろ江までが、彼を見ると這入つて來て、花輪の禮をいつたりしてゐた。

珠江はそれを見ると、幾らか安心してうなづいてしまつた。

「では、すぐね」

「えゝ」

ひろ江が彼女の傍らに來た。

「みねさんの御馳走だつてね」

「はい」

「あの人は、こゝの大切な人よ。……わるくしないでね」

「……」

珠江は、はつとして怖くなつた。

「はゝ」

「は、はい」

「出かけるのは、金井に秘密よ！」